

第80回

全国レクリエーション大会

2026くまもと

開催期間

2026年
(令和8年)

11/21(土) ▶ 23(月・祝)

火の国熊本 復興へつないだ10年

九州のおへそから発信 レクぢから！

参加の
ご案内

開催募集要項



熊本地震から10年
被災地創造的復興の実現へ

第80回 全国レクリエーション大会

2026くまもと

参加のご案内(開催募集要項)

目次

大会の概要	01
式典	02
レクリエーション研究フォーラム日程・会場一覧	04
スポーツ・レクリエーション交流大会一覧	06
開催地マップ	07
シンポジウム	08
大会お申し込みについて	09
レクリエーション研究フォーラム	10
会議／集会	22
スポーツ・レクリエーション交流大会	23
大会参加ガイド	30
参加・申込に関するご案内	31
参加申込書【A】	34
申込変更・取消依頼書【B】	35
各種会場・宿泊マップ	36
宿泊のご案内	38
ご旅行条件書	41
申込書(宿泊)	44
城下町ウォークラリー	45
特別行事 スポレクEXPO	46
家族まるごと運動あそび 指導者セミナー	48
大会オリジナルくまモンTシャツ	49
観光ガイド	50

主 催

公益財団法人日本レクリエーション協会
一般社団法人熊本県レクリエーション協会
熊本県、熊本県教育委員会、熊本市、八代市、合志市、菊陽町、和水町、南阿蘇村
開催市町レクリエーション協会

共 催

スポーツ庁

問い合わせ先

第80回全国レクリエーション大会2026くまもと実行委員会事務局
〒861-8046 熊本県熊本市東区石原2丁目9-1
【TEL】096-380-6662 【FAX】096-380-6686 【E-mail】kumareku@aurora.ocn.ne.jp
【ホームページ】<https://recreation.or.jp/activities/event/>



大会の概要

趣旨

本大会は、国民一人ひとりの幸福で豊かな生活形成を目標としたレクリエーション運動の目的の実現に向けて、全国からの参加者と開催地住民との交流を図り、さらに全国各地および各専門領域におけるレクリエーションに関する研究、実践の成果を結集することにより、スポーツ・レクリエーションの振興とレクリエーション運動の活性化に資することを目的とする。

11月21日(土)

総合開会式(熊本市民会館シアーズホーム夢ホール)

熊本ならではのおもてなしと演出をお楽しみください。

交歓の夕べ(KKRホテル熊本)

皆さんとともに楽しい時間を過ごしましょう。



熊本市民会館シアーズホーム夢ホール

11月22日(日)・23日(月・祝)

スポーツ・レクリエーション交流大会

県内スポーツ施設にて17種目の交流大会を開催。

※21日開催の種目もあります。

レクリエーション研究フォーラム

(熊本市民会館・国際交流会館)

レクリエーションスポーツ、福祉、学校レクリエーション、防災などの各セッション、シンポジウムを開催



大ホール

特別行事

(くまもと街なか広場・二の丸広場・城彩苑多目的交流室・熊本市民会館)

▶ スポレクEXPO(体験ひろば)

レクリエーションスポーツやミニステージなど
各所で楽しめるスポーツや遊びが盛りだくさん！

▶ ウォークラリー(22日)

熊本城二の丸広場を出発して城下町を廻ろう！



くまもと街なか広場

11月23日(月・祝)

大会フラッグリレー(くまもと街なか広場)

総合開会式

熊本ならではのアトラクションで皆様をお出迎えいたします！
ぜひ開会式からお越しください!!

日時 11月21日(土)
14:00~16:00(受付・開場開始13:00)

会場 熊本市民会館シアーズホーム夢ホール
大ホール

定員 1,500名



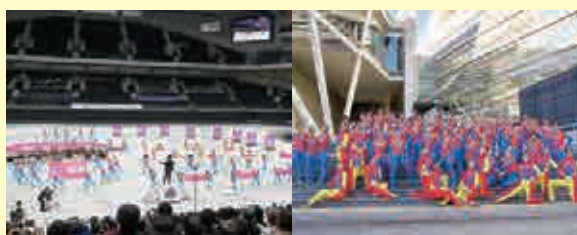
※大きい荷物の持ち込みはできません。

プログラム

- ▶ 大会旗入場
- ▶ 歓迎の言葉
- ▶ 開会セレモニー
- ▶ 開会宣言

- ▶ 来賓祝辞
- ▶ レクリエーション運動普及
振興功労者表彰
- ▶ 主催・来賓紹介

- ▶ アトラクション
 - ・ 専修大学熊本玉名高等学校 吹奏楽部
 - ・ 鹿本農業高等学校 郷土芸能伝承部
 - ・ 熊本大学 フォークダンス部
 - ・ 日本フォークダンス連盟熊本県支部



専修大学熊本玉名高等学校(吹奏楽部)



鹿本農業高等学校(郷土芸能伝承部)



熊本大学フォークダンス部



日本フォークダンス連盟熊本県支部

交歓の夕べ

レク仲間との交流とおいしい料理をお楽しみください！

日 時 11月21日(土)
18:00~19:30(受付開始17:30)

会 場 KKRホテル熊本

定 員 300名 **参加費** 6,000円

プログラム

- ▶ あいさつ
- ▶ 乾杯
- ▶ アトラクション
・代継宮太鼓
- ▶ 交流タイム
- ▶ 次期開催県協会 PRタイム



リレーステージ

熊本から山口へ大会旗を引き継ぎます！

日 時 11月23日(月・祝)12:30~

会 場 くまもと街なか広場

定 員 500名

プログラム

- ▶ お礼の言葉
- ▶ 大会報告
- ▶ 次期開催県への大会旗引き継ぎ
- ▶ 次期開催県ご挨拶



レクリエーション研究フォーラム 開催日程

会場：熊本市民会館／熊本市国際交流会館

11月22日(日)				
会場	熊本市民会館			
	大ホール	第3・4会議室	第5・6会議室	第7会議室
テーマ	シンポジウム	学生・若者の活躍	レクリエーションスポーツ	復興支援・防災
10:00				
10:30		4	2	10
11:00		若手が集まり、 育ち、続く組織へ ～地域レクリエーション 協会の人材循環モデルを学ぶ～	大学スポーツの 新たな価値を拓く ～キャンパス レクリエーション環境 充実に向けた 実践と展望～	熊本地震から10年 ～復興支援活動としての レクリエーションを考える～
11:30				
12:00				
12:30				
13:00		11月22日の13時～15時は、全体セッションとして、シンポジウムのみ開催します。 シンポジウムでは、第3代スポーツ庁長官 河合純一氏の基調講演、東京オリンピック金メダ リストの宇山賢氏をはじめとする豪華パネリストによるパネルディスカッションを行います。		
13:30	1			
14:00	レクリエーションスポーツが 拓く未来 ～ウェルビーイング社会の 実現に向けて～			
14:30				
15:00				
15:30				
16:00				
16:30		7	3	17
17:00		レクリエーション 教育実践・研究発表	ごみ拾いはスポーツだ！ 日本生まれの NEWSスポーツ 「スポGOMI」の体験と 開催方法について	災害後のレクリエーション支援と 災害想定ゲームKIZUKIを 通した疑似体験
17:30				
18:00				35
18:30				福祉レクリエーション 全国集会2026

11月23日(月)					
	熊本市市民会館				
	第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	第7会議室
10:00	 32 《ユッキーの笑タイム》 よかたい(いいじゃん)体操をしよう! ～楽しくてためになる～	 16 遊びのマーケット	 30 お笑いライブの手法を活用した 心と脳のレクリエーション 健康支援の進め方	 28 歌の力で心も体も元気に!!	 18 福祉レクリエーション支援の 「基本の“き”」を学ぼう
11:00					
11:30	 33 認知症予防 「運動と脳トレを同時に」		 31 認知予防・健康寿命を延ばす	 29 誰もが知っているジャンケンで、 「野球・サッカー・ ボーリング」を楽しもう	
12:00					



日本レクリエーション協会企画



課程認定校研究連絡会議企画



熊本県レクリエーション協会企画



福祉レク・ネットワーク企画



レコ・ネット企画



公募セッション

企画別アイコン



申し込み番号

3

セッションタイトル

ごみ拾いはスポーツだ！

※会場を変更する場合があります。大会当日に配布するプログラムまたは掲示版をご確認いただき、お集まりください。

11月22日(日)					
会場	熊本市市民会館		熊本市国際交流会館		
	第8会議室	第9会議室	第1会議室	第3会議室	ホール
テーマ	公募	地域組織	レクリエーション理論と実践	学校レクリエーション	福祉レクリエーション
10:00	21 可視化による 介護予防プログラムの モチベーションの 変化について	19 次世代が活躍する レク組織を作る	6 レク力向上委員会特別編 レクリエーションの意義を 再確認 ～レクリエーションムーブ メントを起こすために～	11 学級経営と学校レク① レクリエーションで紡ぐ！ 先生と子どもとの絆 ～明日からの学級経営が 変わる魔法のヒント～	8 脳の仕組みから診る 効果的な認知機能への アプローチ
10:30					
11:00					
11:30	22 「ボラのボラによるボラの ための交流会」実践報告	20 全国の仲間とネット活用の レクリエーション開発の 今を学ぶ ～YouTubeとは違う コミュニケーションゲームを 体験しながら学ぶ～	5 「楽しさ」の科学と セラピューティック レクリエーション実践への 可能性	12 学級経営と学校レク② レクリエーションで育む！ 子ども同士のつながり ～クラスがまとまる 学級経営のヒント～	9 生活機能改善のレクの 実践と効果判定
12:00					
12:30					
13:00	23 レクリエーションの手法を応用した 国際交流活動の実際と推進	34 レコネット総会		36 学校レクリエーション 全国集会2026	
13:30					
14:00					
14:30					
15:00					
15:30					

11月23日(月)					
	熊本市市民会館		熊本市国際交流会館		
	第8会議室	第9会議室	第1会議室	第3会議室	ホール
10:00	26 ADL体操で楽しくロコモ予防 ～誰でも続けられる レクリエーション実践～	24 シン・アップ！と驚く基礎実技 ～レクリエーション活動から学ぶ レクリエーション支援のシン・魔法～	15 ①自分の身長を超えよう 「プラ積み木」で遊ぼう！ ②レクリエーションで ほぐそう「かたくなるから だーかたくななこころ」	13 学級経営と学校レク③ おそびのフリーマーケット！ ～明日から使えるレクの アイディア見本市～	14 現場ですぐ活かせる ～だれでも どこでも いつでも楽しめる 音楽療法～
10:30					
11:00					
11:30	27 宮崎県で生まれた 「車椅子野球」の目指すもの	25 グループワーク・トレーニング で、笑顔と元気が広がる “パワーの渦”を持ち帰ろう！			
12:00					
12:30					

第80回全国レクリエーション2026くまもと

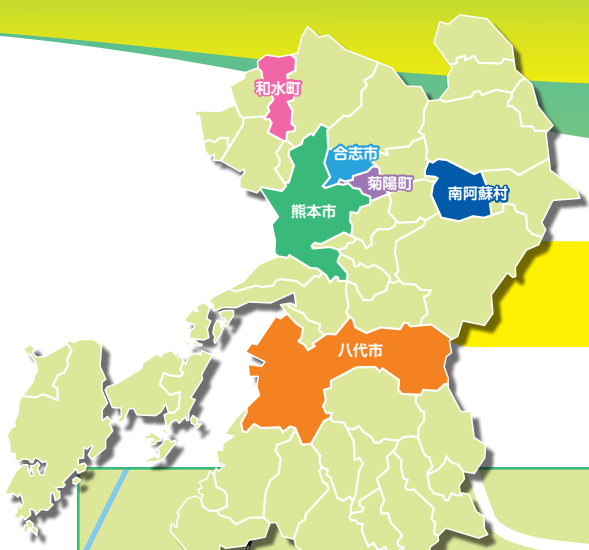
スポーツ・レクリエーション交流大会 一覧

※大会参加登録（エントリー料）と各種目の参加費が必要になります

【交流種目】

種目名称	期 日	開催市町	会 場
アルティメット	11月22日（日）	熊本市	熊本県民総合運動公園 補助競技場
一輪車	11月22日（日）	熊本市	水前寺陸上競技場（※雨天時 砂取小学校体育館）
インディアカ	11月23日（月）	菊陽町	菊陽町総合体育館
エスキーテニス	11月22日（日）	合志市	合志市総合体育館
スポーツウエルネス吹矢	11月21日（土）	合志市	合志市総合体育館
スポーツチャンバラ	11月22日（日）	熊本市	熊本県民総合運動公園 体育館
タッチラグビー	11月22日（日）	熊本市	熊本県民総合運動公園 ラグビー場
ティーボール	11月22日（日）	熊本市	パークドーム熊本
日本民踊	11月23日（月）	熊本市	熊本県立総合体育館 大体育室
パークゴルフ	11月22日（日） 11月23日（月）	南阿蘇村	一心行パークゴルフ場
パドルテニス	11月22日（日）	菊陽町	菊陽町総合体育館
フォークダンス	11月22日（日）	熊本市	熊本県立総合体育館 中体育室
ペタンク	11月22日（日）	和水町	玉名郡和水町「和水町多目的広場」
モルック	11月23日（月）	熊本市	パークドーム熊本
ユニカール	11月23日（月）	熊本市	熊本県民総合運動公園 体育館
レクリエーション卓球	11月22日（日） 11月23日（月）	八代市	八代市総合体育館
レクリエーションダンス	11月22日（日）	熊本市	熊本県立総合体育館 大体育室

ようこそ熊本へ!



レクリエーショナルスポーツが 拓く未来

ウェルビーイング社会の実現に向けて

スポーツ庁 長官による 基調講演

スポーツには、競技として高みを目指す楽しさがある一方で、年齢や経験、技術に関係なく、身体を動かす心地よさや、人とつながる喜び、新しいことに挑戦する楽しさなど、さまざまな魅力があります。子どもから高齢者まで、誰もが自分らしく楽しめるスポーツのあり方として、いまレクリエーショナルスポーツへの関心が高まっています。

レクリエーショナルスポーツは、勝敗や記録の追求だけではなく、「楽しさ」「交流」「健康づくり」「自己実現」など、多面的な価値を持つスポーツのかたちです。人々の日常に自然に根づき、これまでスポーツとの接点が少なかった人や、新たな楽しみ方を求める人にとっても、スポーツに親しむきっかけとなる可能性を秘めています。

スポーツの楽しみ方は一つではありません。多様なスポーツとの出会いは、新たな価値観や人とのつながりを生み、個人のウェルビーイングの向上だけでなく、地域社会の活性化にもつながります。本シンポジウムでは、レクリエーショナルスポーツがもつ魅力や可能性について考えながら、これからのスポーツのあり方と、ウェルビーイングの実現に向けた役割について、参加者のみなさまとともに考えていきます。

日時

11 / 22 日 13:00～15:00

会場

熊本市民会館大ホール 定員 800名

基調講演


河合 純一氏

スポーツ庁長官、パラリンピック競泳 金メダリスト

コーディネーター


松尾 哲矢氏

日本レクリエーション協会 理事、立教大学スポーツウエルネス学部 教授

パネリスト


中西 純司氏

立命館大学産業社会学部 教授


宇山 賢氏

日本レクリエーション協会 評議員、東京 2020 五輪フェンシング金メダリスト


松永 敬子氏

龍谷大学経営学部スポーツサイエンスコース 教授、スポーツ庁スポーツ審議会健康スポーツ部会委員

Information

大会お申し込みについて

8月17日（月）10：00 受付開始

本大会への参加にあたっては、大会エントリー料金とプログラム参加費をお支払いいただきます。大会エントリー料金は、WEBでのお申し込みとFAXでのお申し込みで金額が異なります。

大会エントリー料金

- WEB申込み：高校生以上 1,000円 / 小・中学生 500円
- FAX申込み：高校生以上 1,500円 / 小・中学生 750円

プログラム参加費

■レクリエーション研究フォーラム■

一般2,000円／高校生・学生1,000円 ※中学生以下は無料です

■家族まるごと運動あそび_セミナー■

1,000円／人

■交歓の夕べ■

6,000円／人

■ウォークラリー■

500円／人

■スポーツ・レクリエーション交流大会■

種目によって異なります。

○お申し込み方法

<大会受付センターへのお申し込み>

WEB申込みの場合

大会ホームページにアクセスし、お申し込みください。

https://recreation.or.jp/activities/event/zenrec_2026/

FAX申込みの場合

P34の参加申込書にて、大会受付センターへお申し込みください。

大会受付センター FAX 03-3834-1095

<スポーツ・レクリエーション交流大会に参加する場合>

種目によって申込み先が異なります。詳細は、P24～P29でご確認ください。

○宿泊のご案内

ご宿泊は、名鉄観光サービス株式会社熊本支店が承ります。ホテル予約をご希望の場合は、44ページの宿泊申込書に必要事項をご記入いただき、9月25日までにFAXにてお申し込みください。

大会申し込みに関するお問い合わせ先

大会受付センター TEL 050-5785-0895（平日10：00～16：00）
Email res@recreation.or.jp

Recreation Forum

レクリエーション 研究フォーラム

レクリエーション研究フォーラムは、11月22日と23日の2日間開催します。

福祉レクリエーション、レクリエーションスポーツ、復興支援・防災、学校レクリエーション等のテーマを設け、2日間にわたり、興味・関心に応じたセッションにご参加いただけるよう工夫しています。

また、22日の13時から、『レクリエーションスポーツが拓く未来～ウェルビーイング社会の実現に向けて』と題したシンポジウムを開催し、スポーツ庁河合純一長官の基調講演、東京2020活躍されたフェンシング金メダリストの宇山賢氏等によるパネルディスカッションを実施しますので、是非ご参加ください！

なお、各セッションには定員を設けていますので、お早めにお申し込みください（受付は先着順となります）。

セッション No.1 ～ No.33 (8、11～21 ページ)

日本レクリエーション協会企画	No.1～6
課程認定校研究連絡会議企画	No.7
熊本県レクリエーション協会企画	No.8～16
福祉レク・ネットワーク企画	No.17～18
レコ・ネット企画	No.19～20
公募セッション	No.21～33

会議・集会 No.34 ～ 36 (22 ページ)

全国レク・コーディネーター・ネットワーク総会	No.34
福祉レクリエーション全国集会2026	No.35
学校レクリエーション全国集会2026	No.36

申込方法

レクリエーション研究フォーラムのセッションと会議・集会に参加を希望される方は、P9及びP31ページ以降の申込方法に従ってお申込ください。

注意

同一時間帯に開催される複数のセッションに申し込むことや、同一開催日に行われるスポーツ・レクリエーション交流大会等に重複して申し込むことはできません。

各セッションの概要

SESSION

日本レクリエーション協会

2

大学スポーツの新たな価値を拓く

～キャンパスレクリエーション環境充実に向けた実践と展望～

パネルディスカッション

改正スポーツ基本法では、大学スポーツは競技力向上にとどまらず、スポーツの普及や国民のスポーツ参加促進、地域振興に重要な役割を果たすことが明記されました。その背景には、大学進学を機にスポーツ実施率が大きく低下し、その後のスポーツ習慣にも影響しているという課題があります。

スポーツ庁の大学スポーツ構想会議では、「キャンパスレクリエーション環境の充実」を重要な柱に位置づけ、一般学生や教職員を含めたスポーツ機会の創出・充実を重視しています。レクリエーションスポーツは、健康・ウェルネスの向上だけでなく、人とのつながりや自己形成、学業や入学動機への好影響にも寄与するものとされます。

本セッションでは、日本レクリエーション協会が本年度3大学で展開しているモデル事業の成果と今後の展望について、実践報告とディスカッションを行います。

日 時 11月22日(日)10:00～12:00

定 員 40名

参加対象 大学・短大・専門学校関係者(教員等)、スポーツ行政・スポーツ推進委員等スポーツ関係者、レクリエーション公認指導者、その他興味関心がある方

コーディネーター 松尾 哲矢氏(東京都:立教大学教授/日本レクリエーション協会理事)

パネリスト 中島 弘毅氏(長野県:松本大学教授)
家子 敦子氏(宮城県:仙台白百合女子大学准教授)
村本 宗太郎(東京都:立教大学助教)

SESSION

日本レクリエーション協会

3

ゴミ拾いはスポーツだ！

日本生まれのNEWスポーツ「スポGOMI」の体験と開催方法について

講義・ワークショップ

ゴミ拾いをスポーツ化した「スポGOMI(スポーツゴミ拾い)」の体験をしていただき、その開催方法を紹介します。

2008年に誕生し、今や世界へも活動が広がっているスポGOMI。2025年には第2回スポGOMIワールドカップが開催され、世界34か国で予選大会が行われました。従来のボランティア活動が「楽しさ」と「競争」を伴うスポーツエンターテインメントに昇華しているのが特徴です。老若男女が参加でき、スポーツの得意不得意に関係なく競えるスポGOMIは、海岸、河川敷、町中などどこでもフィールドに成りうるスポーツです。

地球に最も優しいスポーツ「スポGOMI」を更に全国に広げるための仲間づくりのセッションです。ぜひご参加ください。

日 時 11月22日(日)15:30～17:30

定 員 40名

参加対象 行政職員、企業CSR部門関係者、スポーツ推進委員、レクリエーション指導者、興味関心がある方

講師 馬見塚 健一氏(東京都:一般財団法人日本財団スポGOMI連盟常務理事)

SESSION

日本レクリエーション協会

4

若手が集まり、育ち、持続可能な組織へ

～地域組織の人材循環モデルを学ぶ～

パネルディスカッション

地域活動の持続性を考える上で、次世代の担い手育成は避けて通れない重要課題です。2025年の市町村レクリエーション協会現状調査では、多くの協会が役員の高齢化や若手不足を課題として挙げています。

一方で、若い世代が継続的に参画し、組織運営にも主体的に関わる団体では、子ども時代からの体験機会やリーダー育成の仕組みが機能しています。参加した子どもたちがリーダーへ、そして地域を支える担い手へと成長していく“人材循環”が生まれているのです。

本セッションでは、2つの実践団体の事例を通して、若手人材が育ち、定着し、活躍する仕組みを学び、地域活動の未来につながる人材育成のあり方を考えます。

日 時 11月22日(日)10:00～12:00

定 員 40名

参加対象 市町村レクリエーション協会関係者、地域活動団体、青少年育成関係者等

講師 久保 優氏(熊本県:NPO法人自然を愛する会 ジュニア・アウトドア・クラブ理事)
二子石 祐良氏(熊本県:NPO法人自然を愛する会 ジュニア・アウトドア・クラブ学生キャンプリダー)
斎藤 英治氏(東京都:調布市レクリエーション研究会会長/準上級レク・インストラクター)

コーディネーター 高橋 昌樹氏(青森県:八戸市レクリエーション協会事務局長/八戸市子ども会育成連合会事務局長/学校法人光星学院八戸学院幼稚園副園長/レク・コーディネーター)

SESSION

日本レクリエーション協会

5

「楽しさ」の科学と セラピューティックレクリエーション実践への可能性

研修

近年ポジティブ心理学がますます浸透してきており、楽しさの重要性が理解されるようになってきました。実はニューロサイエンスと呼ばれる脳科学との融合であるポジティブニューロサイエンスと呼ばれる新領域で、楽しさが脳にどのような影響を与え、ウェルビーイングの向上に寄与しているのかを明らかにする研究が進んでいます。

基礎研究において、レクリエーションに関係している様々な要素（他者との交流、身体活動、遊び、創造性、自然体験、マインドフルネス等）が脳内の報酬系を活性化することが明らかにされています。これは脳の神経可塑性（neuroplasticity）によるもので、現在楽しさを感じられていない対象者に対しても有効であると考えられます。

一方で、福祉や対人援助の領域では、これまで「できないこと」や「課題」に焦点を当てた支援が中心となりやすかったが、近年では、ストレングス視点やウェルビーイング志向の実践、さらにはケアの哲学においてもその人が何に喜びを感じるのか、どのような時に生きている実感を持つのかという問いが重視されてきています。「楽しさ」をもう一段高みに上げ、人間の尊厳、主体性、関係性、存在意義と深くかかわるテーマとして私たちは考えていきたいと思います。

本セッションでは、ポジティブ心理学や脳科学の知見を踏まえながら、福祉レクリエーションにおいて対象者の楽しみの効果を最大限に引き出すことができるアセスメントについて、またそれをどう支援につなげていくのかについて検討します。また、福祉レクリエーションの最大の強みである「楽しみ」を軸にした本専門性をさらに高めていくための今後の方向性について示唆します。

日 時 11月22日(日) 15:30～17:30

定 員 50名

参加対象 福祉レクリエーションに関わっている方、高齢者福祉施設職員、その他興味関心がある方

講 師 マーレー 寛子氏(滋賀県：社会福祉法人小羊会八王子保育園園長／日本レクリエーション協会理事)

永田 真一氏(茨城県：筑波大学准教授／全米公認セラピューティック・レクリエーション・スペシャリスト／日本レクリエーション協会資格認定委員)

SESSION

日本レクリエーション協会

6

レク力向上委員会『特別編』 レクリエーションの意義を再確認 ～レクリエーションムーブメントを起こすために～

研修

公認指導者のレク力を高めるための「レク力向上委員会」。このセッションでは、『特別編』として、レクリエーションの力、意義・価値について、実技体験とグループ演習をとおして考えます。

現在、日本レクリエーション協会では、レクリエーションの主旨（目的）を「心を元気にすること」としています。17世紀、学校の休み時間として始まったレクリエーションは、時代を経て、さまざまな課題に寄り添いながら、意義や価値を広めてきました。

みなさんが考えるレクリエーションの意義や価値はなんですか？ レクリエーションは楽しい！ 楽しさには大きな効果があり、その支援の方法は理論に裏付けされた技術があって奥が深い！ でも、この価値がなかなか認知されないな、と感じている方も少なくないと思います。

現代社会におけるレクリエーションの意義や価値を再確認し、世の中に広く「レクリエーション支援」が認知される切り口やアプローチについて考えるワークをとおして、これからのレクリエーションに期待を寄せてみませんか。

日 時 11月22日(日) 10:00～12:00

定 員 40名

参加対象 レクリエーション公認指導者

講 師 津幡 佳代子氏(東京都：公益財団法人日本レクリエーション協会事業部専門職・講師育成担当者／上級レク・インストラクター他)

7

レクリエーション教育実践・研究発表

令和7年度課程認定校研究連絡会議研究助成を受託した研究を中心に発表する予定です。

現在予定されている発表（発表の順番は変更することがあります）

- 本多 理紗氏（札幌国際大学）／レクリエーション資格取得見込みの学生が運営するスポーツクラブにおける参加者への影響および学生の教育的効果についての検証～レクリエーション実習の授業内で行うスポーツクラブの運営での学びについて～
 - 古田 康生氏（岐阜協立大学）／レクスポーツ授業におけるルーブリックを用いた学生の取り組み態度～スポーツ学生と非スポーツ学生の相違の検討～
 - 上野 優子氏（大妻女子大学）／女子大学生および高齢者における精油の香りの効果について～レクリエーション教材の開発と新しい試み～
 - 三宅 基子氏（京都先端科学大学）／レジャー・レクリエーション活動が健康に及ぼす効果に関するスコーピングレビュー実施に向けて
 - 重藤 誠市郎氏（新潟医療福祉大学）／パラスポーツ体験による障害者への意識の変容～レクリエーションの有無による比較～
 - 佐近 慎平氏（新潟医療福祉大学）／能動的行動を促す環境の設定条件と教育方略の実践知～熟達者のレクリエーション的な環境による教育実践の語りから～
 - 玉井 久実代氏（大阪国際大学短期大学部）／就学前施設における集まり場面でのレクリエーションゲーム活用の可能性
- ※発表は変更になる場合があります。オンライン発表となる場合もあります。
※1題につきトータル15分（含む質疑応答5分）の質疑応答で予定しています。

日 時

11月22日（日）15：30～17：30

定 員

50名

参加対象

課程認定校における主任教員・レクリエーション科目担当教員・事務担当教職員／本セッションに興味のある方 等

進 行

築山 泰典氏（福岡県：福岡大学／課程認定校研究連絡会議監事）
西本 裕子氏（山口県：岩国短期大学／課程認定校研究連絡会議全国幹事）

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

講義・演習

8

脳の仕組みから診る効果的な認知機能へのアプローチ

高齢者の要介護の原因の第一位は「認知症」で、日本人が90歳時点までに認知症を患う可能性は男女平均で50.3%となっています。認知症のリスクは万が一ではなく、「2分の1」なのです。だからこそフレイル予防や介護予防の観点から脳の活性化を目的としたレクリエーションアプローチの手法をできるだけ多く知っておきたいと思う指導者も多いと思います。確かに多くの手法を知っておくことはバリエーションを増やしマンネリ化を防ぐ上でも大事なことです。効果的なアプローチに繋げるためには、脳の仕組みを知っておくことがさらに重要です。「脳の機能を学んでも実践には役に立たない」という人もいますが、実際には、「役に立つほど学びを深めていない」だけです。しっかりと根拠を学んだ上で、日常生活にも活かせる効果的な「短期記憶力」「計算処理力」「空間認識力」「注意集中力」の向上プログラムを提供できるプロフェッショナルを目指しましょう。

日 時

2026年11月22日（日）10：00～12：00

定 員

60名

参加対象

認知機能向上の実践に対して興味関心を持っているすべての人

講 師

川畑 智氏（熊本県：株式会社Re学（りがく）代表取締役／理学療法士）

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

講義・演習

9

生活機能改善のレクの実践と効果判定

同じレクでも効果がこんなに変わる！

その場で変わる関わり方としての声かけ！進行！巻き込みを模擬体験

従来のやり方と環境や声かけ、プログラムの進め方など「その場で参加者が違いを体験」したり、参加してもらうための導線、役割、関係性の創出など前述を通して、明日から現場で実践できる参加体験型の講座です。

ご利用者の生活機能向上につながり、そして行っているプログラムの何をもって「効果あり」とするのかを学んでいきます。

日 時

2026年11月22日（日）15：30～17：30

定 員

60名

参加対象

医療・介護従事者もどうぞ

講 師

北尾 昌平氏（熊本県：株式会社ともいきLabo代表取締役／理学療法士）

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

10

熊本地震から10年

～復興支援活動としてのレクリエーションを考える～

パネルディスカッション

阪神・淡路大震災、東日本大震災、熊本地震、能登半島地震といった災害が頻発し、避難生活での災害関連死が問題となっています。被災を受けた人たちに、レクリエーション支援者や各協会は、多くの笑顔と元気、寄り添う優しさを届けてきました。災害支援レクリエーション活動とは、避難生活の長期化に伴う被災者の心身のストレスを軽減し、心の元気を届け、生きがいを取り戻すことを目的とした支援活動です。コロナ禍では、非接触という更に新たな課題も発生しました。

熊本地震から10年、災害復興支援活動の実践を通して災害支援レクリエーションの価値と可能性を再確認すると共に、災害のフェーズ（時期）によって、被災者の状況やニーズは大きく変わる中、フェーズごとの効果的なレクリエーション活動とは何か？を明らかにし、これからの災害支援活動についてレクリエーション支援活動ガイドラインの策定を目指し参加された皆さんと共に考えます。

日 時

2026年11月22日（日） 10：00～12：00

定 員

40名

参加対象

被災者支援に関心のある人、公認指導者、どなたでも

コーディネーター

久保 誠治氏（福岡県：福岡市レクリエーション協会常務理事／レクリエーションコーディネーター）

パネリスト

本田 奈緒子氏（熊本県：前熊本YMCA職員／福岡大学スポーツ科学部 助教／レク・インストラクター）

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

11

学級経営と学校レク①

レクリエーションで紡ぐ！先生と子どもとの絆
～明日からの学級経営が変わる魔法のヒント～

実践報告・情報交換

「クラスの雰囲気をよくしたい」「子どもたちとの距離を縮めたい」と感じていませんか？このセッションは、学級経営にレクリエーションを効果的に取り入れて、子どもたちとの温かい信頼関係を築くことを追及するセッションです。

前半は学級経営にレクを導入して成果を上げている2名の先生をお招きして教室で即実践できる具体的な事例を発表していただきます。

後半は、発表内容をもとに参加者同士で「意見交換」を行います。日頃の悩みも共有し、明日からのクラスにどう活かせるかを一緒に考えましょう。

レクの力を味方につけて、子どもたちの笑顔あふれる温かいクラスをともにつくりましょう！

日 時

11月22日（日）10：00～12：00

定 員

60名

参加対象

幼稚園・小学校・中学校教員、放課後支援員、子どもたちの集団運営に携わっている方 等

コーディネーター

村山 哲也氏（栃木県：栃木県学校レクリエーション研究会会長／レク・コーディネーター／上級レク・インストラクター／元足利市立東山小学校長）

事例発表者

小林 洋平氏（広島県：ひろしまレクリエーション協会理事／広島市キャンプ協会副会長／中級レク・インストラクター／広島市立中山小学校主幹教諭）

佐藤 郁子氏（愛媛県：松山東雲女子大学特任教授／上級レク・インストラクター／えひめ学校レク研究会会長／愛媛県レクリエーション協会理事／前松山市立道後小学校長）

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

12

学級経営と学校レク②

レクリエーションで育む！子ども同士のつながり
～クラスがまとまる学級経営のヒント～

実践報告・情報交換

「クラスの一体感を高めたい」「子どもたち同士の関りを深めたい」と考えていませんか？このセッションは、学級経営にレクリエーションを取り入れ、子どもたちが主体的に絆を深めあうクラスづくりのヒントを学ぶセッションです。

前半は、レクを通して子ども同士の良好な関係づくりを実践している2名の先生が登壇します。教室で実際に起きた変化やすぐにまねできる具体的な事例発表を行います。

後半はその発表をもとに参加者同士で「意見交換」を行います。日頃の悩みを共有しながら自分のクラスにどう応用できるかをざっくばらんに語り合しましょう。

レクリエーションの力を活かして、子どもたちがお互いを認め合い、安心して過ごせる学級づくりをともに目指しましょう。

日 時

11月22日（日）15：30～17：30

定 員

60名

参加対象

幼稚園・小学校・中学校教員、放課後支援員、子どもたちの集団運営に携わっている方 等

コーディネーター

朝武 紀雄氏（埼玉県：埼玉県レクリエーションダンス連盟理事長／レク・コーディネーター／埼玉県レクリエーション協会理事／埼玉県子ども会連合会事務局長／元久喜市立江面小学校校長）

事例発表者

増田 直人氏（千葉県：千葉県学校レクリエーション研究会理事／準上級レク・インストラクター／柏市レクリエーション協会理事／柏市子ども会育成連絡協議会理事／柏市立豊小学校教頭）

熊倉 善博氏（栃木県：栃木県学校レクリエーション研究会事務局長／栃木県レクリエーション協会指導者養成副委員長／レク・インストラクター／足利市教育委員会生涯学習課社会教育主事）

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

ワークショップ

13

学級経営と学校レク③

あそびのフリーマーケット！

～明日から使えるレクのアイデア見本市～

「レクって何をすればいいの？」「レクのネタや引き出しを増やしたい！」そんな先生方必見の体験セッションです。動から静まで多彩なレクが大集合！レクリエーション初心者の方も大歓迎です。

会場内はまるでフリーマーケット。体を動かすゲームや歌、ダンスなどの「活動系レク」から、教室を落ち着かせる読み聞かせ、おもちゃや簡単な工作などの「静的・創作系レク」まで、様々なレクが体験できます。ワークショップ形式で実際に遊びながら学べるため、子どもたちの楽しむ気持ちや指導のコツが自然と身につきます。

「これなら明日からクラスでできる！」というお気に入りのアイデアが必ず見つかるはずです。引き出しをいっぱい満たして子どもたちの笑顔を広げていきましょう。

日・時 11月23日(月・祝) 10:00～12:00

定員 60名

参加対象 幼稚園・小学校・中学校教員、放課後支援員、子どもたちの集団運営に携わっている方 等

コーディネーター 安藤 佳子氏(栃木県：栃木県学校レクリエーション研究会副代表/準中級レク・インストラクター/栃木県レクリエーション協会指導者養成委員長/前足利市立葉鹿小学校長)

講師 朝武 紀雄氏(レクダンス)、小林 洋平氏(レクゲーム)、増田 直人氏(レクゲーム)
村山 哲也氏(レクソング)、佐藤 郁子氏(おもちゃ体験)、松井 純子氏(読み聞かせ)

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

ワークショップ

14

現場ですぐ活かせる

～だれでも どこでも いつでも楽しめる音楽療法～

ミュージック・ケアとは、情緒の安定と発達・身体的機能の維持改善の為に必要な刺激や運動に合わせて、考案されたメソッドを使って行われる音楽療法の一つです。音楽の特性の一部を利用して、その人がその人らしく生きるための援助をすることであり、子どもの場合はその子どもの持っている力を最大限に発揮させ、発達の援助を行います。オリジナル曲、クラシック・ポピュラー曲を使用し、打楽器を中心に新聞・シャボン玉・フラップバルーン等を利用して聴覚だけではなく、視覚・嗅覚・触覚等を刺激し音楽を楽しみます。この方法は、音楽がちよっぴり好きで、赤ちゃんから高齢者まで笑顔を求めている人なら、だれでも参加できます。生活様式や人のつながりなど暮らしの変化が大きい今、ミュージック・ケアで人に関わる活動へのヒントを見つけませんか!!

日・時 11月23日(月) 10時00分～12時00分

定員 200名

参加対象 福祉施設(介護、障がい、児童等)教育(幼稚園、こども園、小学校、特別支援学級、特別支援学校等)医療関係者(PT、OT、ST、NS等)行政関係者(ケースワーカー、保健師等)その他ボランティア活動など対人援助活動をされている方

講師 伊藤 美恵氏(京都府：NPO法人こらねっと京都理事長・統括施設長、NPO法人日本ミュージック・ケア協会副理事長・認定指導者、一般社団法人日本音楽療法学会常任理事・認定音楽療法士、京都文教短期大学非常勤講師)

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

ワークショップ

15

①自分の身長を超えよう「プラ積み木」で遊ぼう！

②レクリエーションでほぐそう「かたくなるからだーかたくななところ」

①「プラ積み木」とはプラスチック製カップを利用した積み木です。

プラスチックのカップを積み上げるだけのシンプルさに子どもはもちろん大人も思わず真剣に集中し、その楽しさにはまります。そして完成したときには誰もが満足げな顔をしています。

プラ積み木は①集中力②周囲の仲間に気遣い③団結力④創造力を養うことができます。使用するカップの利点は①軽い②保管が簡単③衛生的④倒れてもうるさくない⑤崩れて当たっても痛くない事などです。

一人で記録に挑むもよし、仲間と協力して絆を深めるもよし、「プラ積み木」を体験しませんか！

②レクリエーション演劇ってご存じですか？テーマに沿って、自分の中にあるものを表現していきます。自分の意外な姿に出会うことも？！今回は「かたくなるからだーかたくななところ」をほぐすレクリエーションとは何かをテーマに、加齢に伴う課題を明らかにし、様々なプログラムを体験して、ブレクスルー(現状突破)を目指します。仲間とともに自分を再発見しましょう。

日・時 11月23日(月) ①10時00分～11時00分

定員 30名

②11時00分～12時00分

参加対象 親子(乳幼児～小学生)、中学生以上～高齢者

講師 ①講師 城間 剛氏(沖縄県：一般社団法人沖縄県レクリエーション協会常任理事/準上級レクインストラクター)

②講師 岩本 勲氏(福岡県：赤坂スピリッツ代表/上級レクインストラクター)

SESSION

熊本県レクリエーション協会企画

ワークショップ

16

遊びのマーケット

「遊びのマーケット」は参加者が主体的に遊びにかかわって、終了後も継続して遊ぶ楽しさを継続することを狙いとしています。小集団で遊ぶ時のネタや、リーダーシップを体験できます。また、高価な器具や特殊な物ではなく日常にあるもので遊ぶ力を育みます。特徴として「密」にならないように自由に回れます。好きなところは何度でもできます。帰ってから家庭や学校で再び遊べます。集団遊びではなく小集団で5分以内で完結する遊びや工作であそびの輪を広げ人の輪も広がっていきます。

日 時 11月23日(月) 10時00分～12時00分 定 員 30名
参加対象 子ども会のプログラムで悩んでいる方 新しい遊びの展開の仕方を考えたい方
発表者 中島 宏氏 (福岡県：福岡市レクリエーション協会副会長)

SESSION

全国福祉レク・ネットワーク

講義

17

災害後のレクリエーション支援と災害想定ゲーム KIZUKI を通した疑似体験

平成28年の熊本地震や令和2年7月豪雨で甚大な被害があった熊本。多くの福祉施設が被災し、ご利用者だけでなく、職員やそれぞれの家族においても復旧や避難生活等において身体的・精神的負担が重くそして長く続きました。福祉施設のBCP(事業継続計画)の策定や研修・訓練・防災活動の支援を行っている経験を踏まえ、災害後の福祉施設でのレクリエーションについてお話しします。

また、福祉現場では必須となっているBCP策定支援のために開発した「災害想定ゲームKIZUKI」を通して、“福祉×レクリエーション×防災”についてゲームを通して学びます。

災害想定ゲームKIZUKI : <https://youtu.be/OZBGwcjjaC4>
https://youtu.be/_DVQGswrm7I

日 時 11月22日(日) 15:30～17:30 定 員 60名
参加対象 福祉に関するレクリエーションに関心のある方、レクリエーション支援をするすべての方、タイトルに興味のある方
講 師 寺西 貞昭氏(熊本県：NPO法人高齢者住まいる研究会理事長/介護支援専門員/介護福祉士)
コーディネーター 荒深 裕規氏(愛知県：日本福祉大学コーディネーター/全国福祉レクリエーション・ネットワーク代表/レクリエーション・コーディネーター/福祉レクリエーション・ワーカー)

SESSION

全国福祉レク・ネットワーク

ワークショップ

18

福祉レクリエーション支援の「基本の”き”」を学ぼう

レクリエーション支援では、支援する対象に合わせてレクリエーション活動を変化させることで目的の実現を目指します。福祉現場でレクリエーション支援を展開するには、レクリエーション・インストラクター養成で学ぶ内容から、どんなことをステップアップする必要があるのでしょうか？

このワークショップでは、こども、介護予防、介護、障がい児・者支援など様々な現場経験のある全国福祉レクリエーション・ネットワークの常任委員が、支援する一人ひとりを想定した福祉現場でのレクリエーション・ワークの実際を紹介します。

支援する方々のアセスメントに基づき、支援する対象の目的と支援の目的に沿って、レク財を工夫し、展開する、福祉レクリエーションの「基本の”き”」を学びます。

日 時 11月23日(月祝) 10:00～12:00 定 員 60名
参加対象 福祉に関するレクリエーションに関心のある方、レクリエーション支援をするすべての方、タイトルに興味のある方
講 師 ・荒深 裕規氏(愛知県：日本福祉大学コーディネーター/全国福祉レク・ネットワーク代表/福祉レク・ワーカー/レク・コーディネーター)
・杉浦 史晃氏(神奈川県：全国福祉レク・ネットワーク副代表/福祉レク・ワーカー/レク・コーディネーター)
・田島 栄文氏(兵庫県：名古屋経営短大教授/全国福祉レク・ネットワーク事務局長/福祉レク・ワーカー/レク・コーディネーター/上級レク・インストラクター/介護福祉士/保育士)

19

次世代が活躍するレク組織を作る

組織運営の悩みの一つとして、「若い世代が見つからない、若い世代を巻き込めない」といことがあります。高齢者活躍組織は、高齢者の生きがいや知見活用として一定の価値はあります。しかし、持続可能な組織を作っていくためには、若い人たちを巻き込み、そのセンスを活かしながら、次のリーダーを育てていくという組織変革が求められます。

そこで、若い世代を組織に巻き込んでいる徳島県レクリエーション協会とひろしまレクリエーション協会の発想や手法を学んだうえで、フロアーからも実践紹介を伺うなどして、次世代を巻き込み、組織変革をしていく知恵と行動力を学び合っていきます。

日 時 11月22日(日)10:00～12:00

定 員 40名

参加対象 レク組織の活性化や運営などに取り組んでいた、関心のある方

パネリスト 岡山 千賀子氏(徳島県:(特非)徳島県レクリエーション協会会長/課程認定校研究連絡会議・幹事長/レク・コーディネーターなど)

パネリスト 砂橋 昌義氏(広島県:(特非)ひろしまレクリエーション協会理事長/レク・コーディネーター/上級レク・インストラクターなど)

ファシリテーター 鯖戸 善弘氏(愛知県:(特非)愛知県レクリエーション協会理事長/全国レコ・ネット会長/レク・コーディネーターなど)

20

全国の仲間とネット活用のレクリエーション開発の今を学ぶ
～～YouTubeとは違うコミュニケーションゲームを体験しながら学ぶ～～

現代はネット社会です。誰もがネットをあたりまえに使っています。レクリエーションもネットを利用してできます。全国の我々の仲間と会議だけでなく、心を元気にするレクリエーションをネットを通じて出来ることを体験してみませんか。

そこで、本セッションでは、リアルな会場の参加者と会場内外からのオンライン参加者として、ハイブリットセッションを行います。参加される皆さんにはネットでの実技を体験をしてみましょう。ネットレクならではの楽しさ、面白さを体験してみてください。ネット時代のレクリエーションのもう一つの在り方を研究していきましょう。

※PC持参で会場でZoom参加の方大歓迎。なお、PCがなくても参加できますので気軽にお越しください。

日 時 11月22日(日)15:30～17:30

定 員 40名

参加対象 ネットレクにご興味のある方

発表者 平山 仁氏(長崎県:長崎県レクリエーション協会専務理事/レク・コーディネーター/上級レクリエーション・インストラクター/福祉レクワーカー)

コーディネーター 寺境 浩氏(岐阜県:(特非)大垣市レクリエーション協会 事務局長/全国レコ・ネット理事 レクリエーション・コーディネーター/準上級レク・インストラクター)

21

可視化による介護予防プログラムの
モチベーションの変化について～研究と実際の運動を通して学ぶ～

介護予防としてボールなどの機器を使って運動を行うことがあるが、ボールでは負荷や回数が可視化しにくい点があります。今回は、運動した回数が見えるカウンター付クッション(Cube+)を使って運動を行うことが、運動の継続や意欲に効果があるのかについて発表を行います。また、実際に研究で行った介護予防の運動やレクリエーションプログラム等を体験しながらモチベーションアップの方法や効果を高める方法を学びます。このセッションの学びを皆様のレクリエーション支援の一助としたいと考えています。

日 時 11月22日(日)10時00分～12時00分

定 員 30名

参加対象 興味がある方などなたでも

発表者 荒深 裕規氏(愛知県:日本福祉大学社会福祉総合研修センターコーディネーター/全国福祉レクリエーション・ネットワーク代表/レク・コーディネーター/福祉レクリエーション・ワーカー)

SESSION

公募セッション

22

「ボラのボラによるボラのための交流会」実践報告 —九州のおへそから発信 東京ボラぢから!—

実践事例発表

オンボラ・コミnet主催「ボラのボラによるボラのための交流会」の実践報告です。東京都港区芝公園とお台場海浜公園とで「環境/健康/観光」をテーマに体験交流する「ボランティア交流会」です。内容は東京タワー早朝貸切展望教室後、都営バスで移動し、レインボーブリッジウォーキングをします。途中、橋の上から品川台場やコンテナふ頭等を見て学びます。お台場海浜公園でマイクプラスチックビーチクリーン体験後、ランチ交流会、そして世界最大級150m噴水「東京アクアシンフォニー」を見学します。参加費無料（実費のみ）です。熊本のおへそから発信 東京ボラぢから！

日 時 11月22日(日)15時30分～16時20分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 澤内 隆氏(東京都：(一社)東京都レクリエーション協会/オンボラ・コミnet共同代表/レク・コーディネーター/上級レク・インストラクター)
市川 浩二氏(オンボラ・コミnet共同代表)
加藤 圭寿氏(オンボラ・コミnet共同代表)

SESSION

公募セッション

23

レクリエーションの手法を応用した 国際交流活動の実際と推進

実践事例発表

私の団体及び私は過去25年間国際交流を推進してまいりました。中国が主ですが台湾、フィリピン、アメリカでも行ってまいりました。伝手のないところから伝手を探し、最初は何年もかけて準備をして最初の交流を上海で行いました。それ以降大学を中心とする公の場所で20回ほど。そして各地での民間交流への参加ができました。そのつながりで台湾も可能に。それは 1として関係の構築 2としてサポート支援者の存在。3として信用の構築が重要でした。そしてそこで行う交流の技術としてレクリエーション財として歌 踊り ゲームなどを使うことが必須でした。また相手の国を知りそれに合わせた方法を使う。例えば五線譜ではなく中国では数字譜。じゃんけんの用法など。そして日本の文化をよく理解して接することなど。中国アメリカなどの活動のビデオや写真もお見せしながら皆さまのお役に立ちたいと思います。また交流の実践についても実例でお話しします。国際交流は今もこれからも重要です。しかし困難を伴うと思われるがちです。この種の発表もこれまで皆無に近いです。この機会に、皆様と語り合い、今後多くの方々が推進するためのヒントをお渡しできれば幸いです。

日 時 11月22日(日)16時40分～17時30分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 浦江 千幸氏(埼玉県：BTRD/中級レク・インストラクター)

SESSION

公募セッション

24

シン・“アッ！と驚く 基礎実技” ～レクリエーション活動から学ぶレクリエーション支援の シン・魔法～

ワークショップ

栃木大会・愛知大会と好評をいただいた、支援技術のコツを紹介するセッション。

私たちの周りにある様々なレクリエーション活動は、「こうしてもらえばもっと楽しくなるよ!」と教えてくれます。同時発声・同時動作、一指示一動作、説明のゲーム化、ハードル設定、CSSプロセスなどの支援技術は、レクリエーション活動に隠されている本来の魅力に気付くことでより上手に使うことができます。

レクリエーション活動の中にある手順や進め方、より楽しくするためのコツなど、一味違う支援方法に出会えるワークショップにご参加ください。今回は、これまでの内容にプラスして音楽レクの要素も取り入れ、よりバージョンアップしてお送りします。

目新しいゲームは一切やりません。基本の実技をとおして、レクリエーション支援の「型」を、一緒に学びましょう。

日 時 11月23日(月・祝)10時00分～10時50分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 佐藤 喜也氏(福島県：福島県レクリエーション協会/上級レク・インストラクター/レク・コーディネーター/福祉レク・ワーカー/スポーツ・レクリエーション指導者)
斎藤 公子氏(福島県：福島県レクリエーション協会/上級レク・インストラクター/レク・コーディネーター/福祉レク・ワーカー/スポーツ・レクリエーション指導者)

SESSION

公募セッション

ワークショップ

25

グループワーク・トレーニングで、笑顔と元気が広がる “パワーの渦”を持ち帰ろう！

レクリエーションの語源はre-create（再び創る）。これには“自分を再創造する時間”というニュアンスも含まれています。今の時代、情報はあふれ、価値観も多様化していて、変化のスピードが速いので予測がつかないことが増えています。その中で、「安心できるつながりを持ちながら、自分に合うペースで無理なくしなやかに生きる。」

これが今の時代の人の生き方の中心にあります。

グループワーク・トレーニング（GWT）でグループ内のつながりに安心を感じながら、自分のペースで体験学習サイクルをぐるぐる回して自分を再創造し、笑顔と元気が広がる“パワーの渦”をお持ち帰りください。

日 時 11月23日（月・祝）11時10分～12時00分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 三好 良子氏（東京都：日本GWT協会理事長、上級インストラクター＆コーディネーター、余暇生活開発士）

熊崎 尚登氏（東京都：日本GWT協会理事）

渡邊 有利枝氏（愛知県：日本GWT協会理事）

SESSION

公募セッション

実践事例発表

26

ADL体操で楽しくロコモ予防 ～誰でも続けられるレクリエーション実践～

本発表は、日常生活動作（ADL）を基盤とした体操を活用し、楽しみながらロコモティブシンドローム予防を図る実践を紹介するものである。高齢化が進む中、自立した生活の維持に向け、椅子に座って安全に行える運動に、音楽やレクリエーション、脳トレ要素を組み合わせたプログラムを展開してきた。昨年度の実践では、「すぐに現場で活用できる」「楽しく続けられる」と高い評価を得ており、参加者の運動意欲や継続意識の向上が見られた。本セッションでは、誰でも実践できる具体的手法を体験的に学び、ロコモ予防につながる効果的な支援のあり方を考える。

日 時 11月23日（月・祝）10時00分～10時50分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 小原 信子氏（岐阜県：（一社）岐阜県レクリエーション協会副会長／岐阜県ADL対応型高齢者体操協会会長／上級レク・インストラクター／レク・コーディネーター／福祉レク・ワーカー／スポーツ・レクリエーション指導者）

SESSION

公募セッション

ワークショップ

27

宮崎県で生まれた「車椅子野球」の目指すもの

「車椅子野球」は、平成18年に宮崎県共同募金会が障がい者の方を対象に募集した「あなたの夢、応援します。」という企画に、一人の青年が「車椅子に乗ったままでできる野球を作りたい！」と応募したのがきっかけで生まれました。宮崎県で生まれたこのスポーツは、車椅子に乗ったまま、自分で打って、走って、守れるという醍醐味を味わうことのできる「野球」を目指しています。「車椅子野球」は、障がいのある方もない方も、大人も子どもも、男性も女性も、同じフィールドでプレーできる“ユニバーサル”の「野球」を目指しています。

宮崎生まれの独自ルールを踏まえ、誕生から20年目、あらためて全国の皆様にお伝えしたいと考えています。

日 時 11月23日（月・祝）11時10分～12時00分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 又木 浩二氏（宮崎県：宮崎県レクリエーション協会／車椅子野球普及委員会／準上級レク・インストラクター）

中武 裕之氏（宮崎県：車椅子野球普及委員会）

中武 和義氏（宮崎県：車椅子野球普及委員会）

福元 敏行氏（宮崎県：車椅子野球普及委員会）

SESSION

公募セッション

28

歌の力で心も体も元気に！！

ワークショップ

この講座では思いっきり歌を歌う事で心も体も元気になれる事を実践で学びます。人が集い、共に声を合わせて歌う事は私達が生きていく上では欠かせないものです。心をつなげて仲間と一緒に歌う時、人の脳内にセロトニンなどの「幸せホルモン」が分泌されるため、自己肯定が増し、孤独感が和らぎ、生きる希望が湧いてきます。また、歌唱時は腹筋や姿勢保持など全身を使った活動も行っています。全ての世代が歌で心身共に元気になれるように、私が今まで様々な現場で実践してきた事を簡単に行える事から専門性の高い内容まで伝えたいと思います。AI時代でも人としての感性が失われないように、歌の持つ力を皆さんで感じて参りたいと思います。

日 時 11月23日(月・祝) 10時00分～10時50分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 千葉 佑氏(神奈川県：(一社)東京都レクリエーション協会/全日本音楽教育研究会顧問/上級レク・インストラクター/レク・コーディネーター)

SESSION

公募セッション

29

誰もが知っているジャンケンで、「野球・サッカー・ボーリング」を楽しもう

実践事例発表

手ぶらで、何の用具も必要なく、年齢・性別・体力差等にも関係が無く、直ぐに楽しめるゲームとして「ジャンケン」があります。私の得意なプログラムとしては「ジャンケンゲームオンパレード3時間」がありますが、今回は時間が短いので、ジャンケンを使い、野球・サッカー・ボーリングの3種目を楽しみます。

ジャンケンで、こんなことも出来るとは、「正に目から鱗」と、多くの受講者から賛同の感想をいただいています。野球・サッカー・ボーリングは小・中学生からお年寄りまで誰もが知っているスポーツですので、大変盛り上がり、喜ばれています。私は、学校レクで子ども達と、介護予防教室では多くのお年寄りと、これらのジャンケンゲームを楽しんでいます。

日 時 11月23日(月・祝) 11時10分～12時00分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 飯田 弘氏(東京都：東京都レクリエーション・コーディネーター会会長/(一社)東京都レクリエーション協会参与/レク・コーディネーター)

SESSION

公募セッション

30

お笑いライブの手法を活用した響き合う心と脳の健康
レクリエーション支援法～心と脳に元気を届けるオフィスじゃんけんぽん～

ワークショップ

どんなに適正な健康レクリエーション支援を提供しても参加者側が受け入れていただかないと意味が無い。また脳は「楽しい」と感じた時にその内容を取り込もうとする傾向がある。世の中はまさに笑い芸人が大活躍している。それだけ老若男女に受け入れられる多くの要素があると考え。お笑いとは心身の健康、特に心と脳の活性化に大きな効果があると言う。そこで参加者皆さんと具体的な実践をしながら「お笑いライブ」の要素を取り入れた心と脳に元気の健康レクリエーション支援の手法について検証していきたい。

日 時 11月23日(月・祝) 10時00分～10時50分

定 員 30名

参加対象 興味がある方ならどなたでも

発表者 都知木 睦氏(長崎県：長崎県レクリエーション協会/長崎市レクリエーション協議会/長崎市レクリエーション研究会/上級レク・インストラクター/レク・コーディネーター/福祉レク・ワーカー)

31

認知予防・健康寿命を延ばす

認知機能および運動機能をゲームを通して養う。

1～9までの数字が記載された9本の棒（ピン）を倒し、持ち点（31点）を早くちょうど0点にするゲームです。ピンを倒すボールは、ドーナツ状で、掴んだり、手のひらに載せアンダースローで投げます。また、足の甲に載せ蹴り投げる事も可能とします。

ゲームが進み0点をオーバーしてしまった場合は、オーバー分だけ戻ります。このゲームの特徴は、ボールの投てき時は、必ずスタート表示バーを踏まなくてはならない、投てきしたボールの回収は投てき者自身が審判の指示によりボールを回収してボール置き場に戻す。この2つの動作は、認知（身体の動きをコントロールする：バー踏む行為とはバーを跨いだり踏んだりしてはいけないと言う連続時間内での相反する行為。脳の活性化の点：持ち点31点からの引き算をする。）と運動（強制的な運動：必ず自分の投げたボールは自分が取りに行く）この2つの行為を繰り返すことでゲームを通して自然と意識せずに備わる事が考えられます。

日 時 11月23日（月・祝）11時10分～12時00分

定 員 30名

参加対象 興味がある方などなたでも

発表者 坂本 光男氏（静岡県：静岡県レクリエーション協会/静岡県ジュデランセ協会/レク・コーディネータースポーツ・レクリエーション指導者/準上級レク・インストラクター）

32

《ユッキーの笑タイム》 よかたい（いいじゃん）体操をしよう！～楽しくてためになる～

レクのもつ心を元気にする力と理学療法士（以下PT）による安全かつ効果的な体操で身体を元気にする力を組み合わせたオリジナルな体操を目指す。

令和6年度より65歳以上の高齢者を対象とする玉名市送迎付き体操教室にサポーターとして参加し、PTによる自己治癒力を高める運動を学ぶ傍ら、毎週1回は「ユッキーの笑タイム」の時間に考案した体操を中心に実践させて貰っています。

活動としてはアイスブレイク・口腔体操・二重課題体操・ワンポイント体操・リズム体操の5部構成で行い、笑いや会話をを持った内容となります。「利用者さんと一緒にやりたい！」と思ってもらえるよう頑張ります。

日 時 11月23日（月・祝）10時00分～10時50分

定 員 30名

参加対象 興味がある方などなたでも

発表者 佐々木 幸昌氏（熊本県：（一社）熊本県レクリエーション協会/UEKI・レクリエーション協会/レク・インストラクター/スポーツ・レクリエーション指導者）

33

認知症予防「運動と脳トレ」

日本は他国に比べ、“超”が付くくらい急速に高齢社会へ突入しました。

医療等の進歩で世界の長寿国となり、誇らしいことですが、問題点も数多く抱えてきました。特に認知症の問題は重大です。2000年（平成12年）介護保険が導入され認知症ケアに多大な貢献がなされました。

しかし、認知症への理解・対応等については確固たる方法がありません。

高齢者5人に1人は認知症、MCIを加えればもっと数は増えると思います。

46年間福祉施設で培ったレクリエーションを認知症予防・遅延の視点から捉え、認知症への特効薬が見つかるまで、「垣内芳子先生の福祉レクリエーションとは”生活の快”」の理念のもとレクリエーションを展開してまいりたいと思います。

日 時 11月23日（月・祝）11時10分～12時00分

定 員 30名

参加対象 興味がある方などなたでも

発表者 山本 俊郎氏（熊本県：（一社）熊本県レクリエーション協会理事/山都町レクリエーション協会/レク・コーディネーター/福祉レク・ワーカー）

SESSION

34

全国レク・コーディネーター・ネットワーク総会

会議

全国レク・コーディネーター・ネットワークは、全国レクリエーション大会の会場で例年総会を開催しています。レク・コーディネーターの皆様と膝を交えて、話し合いながら、つながりづくりをしていくとともに、私たちの活躍のできる場の拡大を模索していく貴重な機会です。

会員の方はもちろん、有資格者の方は、情報収集や冷やかし気分でご出席ください。当日会場では新規会員の受付をしています。年会費2,000円です。

19時30分から会場を変えて懇親会を催します。出席希望者は、下記の事務局（日比）に直接申し込んでください。定員20名を予定しています。

日 時 11月22日（日）17：45～19：00
 問合せ先 全国レク・コーディネーター・ネットワーク事務局
 日比 千穂 090-9944-2812 E-mail chibi@ogaki-tv.ne.jp
 当日の連絡先 鯖戸 善弘 090-3950-8983

SESSION

35

全国福祉レクリエーション・ネットワーク「福祉レクリエーション全国集会2026」

集会

全国福祉レクリエーション・ネットワークは、今年度も「一人ひとりを大切にする支援」に重点を置いて活動を展開します。たとえ高齢であろうと心身に障がいがあるとうと、誰もが自分らしさを発揮し、仲間を見つけ、生きがいのある人生を送ることができるよう、福祉レクリエーションあるいはレクリエーション支援という切り口から私たちに何ができるかを模索します。

この集会では、会員からの実践発表や情報交換・交流を行い、会員の活動を垣間見ることが出来ます。福祉レクリエーションに興味・関心のある方、どなたでも参加できます。

当日17時40分にお待ちしております。【＊この集会後、会場を移して懇親会開催予定（希望者のみ）】

日 時 11月22日（日）17：40～19：00
 問合せ先 事前申込者以外は、全国福祉レクリエーション・ネットワーク事務局
 fukurec@gmail.com Tel: 090-2194-9333（事務局長 田島）

SESSION

36

学校レクリエーション全国集会2026 ～子どもたちの生き生きとした笑顔と、先生方の輝く笑顔があふれる学級を一緒に作りませんか？～

集会

遊びやコミュニケーションの教育的効果を生かす「学校レクリエーション」の力を全国の学校に広げるため、「学校レクリエーション全国集会2026」を開催します。全国各地で実践と研究の輪が広がっていますが、開催地であるここ熊本県には、まだ研究会が立ち上がっていません。だからこそ、今がチャンスです。

この集会をきっかけに、熊本の教育をレクの力でさらに盛り上げる最初の仲間になりませんか？特別な知識や経験は不要です。「子どもたちの主体性を育てたい」「明日からの学級経営をもっと楽しくしたい」という熱い思いがあれば、どなたでも大歓迎です。記念すべき熊本での第一歩を、私たちと共に踏み出しましょう。皆様の温かいご参加と、立ち上げへの挑戦をお待ちしています！

＊この集会後、会場を移して懇親会を開催予定（希望者のみ）

日 時 11月22日（日）17：45～18：45
 問合せ先 堀田 秀和 wakabarutan@yahoo.co.jp

Sports and Recreation

スポーツ・レクリエーション 交流大会

※スポーツ・レクリエーション交流大会の各種目に参加する場合は、大会エントリー料金と各種目参加費をお支払いいただきます。

スポーツ・レクリエーション交流大会

アルティメット	P.24
一輪車	P.24
インディアカ	P.25
エスキーテニス	P.25
スポーツウエルネス吹矢	P.25
スポーツチャンバラ	P.26
タッチラグビー	P.26
ティーボール	P.26
日本民踊	P.27
パークゴルフ	P.27
パドルテニス	P.27
フォークダンス	P.28
ペタンク	P.28
モルック	P.28
ユニカール	P.29
レクリエーション卓球	P.29
レクリエーションダンス	P.29

スポーツ・レクリエーション交流大会

SPORTS RECREATION

101

アルティメット

5人制のアルティメット大会を行います。おとなとこどもがチームを組んで出場する部門と、大学生男女部門があります。この大会をきっかけに初めてされる仲間にも声をかけてチームを作ってみませんか？たくさんの参加をお待ちしています！

日 時 11月22日(日)9時00分～16時00分

会 場 熊本県民総合運動公園補助競技場

定 員 120名

参加資格 どなたでも参加できます

参 加 費 ・大会エントリー料金
高校生以上1人1,000円
小中学生1人500円
・種目参加費
高校生以上1人1,000円
小中学生1人1,500円

実施方法 5人制2部門(おとなとこどもオープン部門、大学生ミックス部門)上位入賞チームには、部門ごとの表彰を予定しています。

主 管 熊本県フライングディスク協会

問い合わせ先 熊本県フライングディスク協会

電話：096-312-1353 ディスクスポーツ内

E-mail: info@discsports.co.jp

参加申込先 熊本県フライングディスク協会

下記のリンクもしくはQRコードからチーム毎にお申込みください

<https://forms.gle/sLqUP6JUHSXL7vpm6>



備 考 運動に適した服装、サッカースパイク使用可

SPORTS RECREATION

102

一輪車

一輪車を楽しもう全国大会

「一輪車大好き」な友達が日本全国から集まります。もっとうまくなりたい人、友達と競いたい人、友達と協力してすばらしい演技をしたい人、ぜひ集まってください。日頃の練習成果を発表して全国の友達と交流しましょう。自分の力を試しながらみんなで一輪車を楽しみましょう。

日 時 11月22日(日)8時30分～16時00分

会 場 水前寺陸上競技場

・小雨決行(前日18時、レクリ協会掲示板に表示)
・雨天時、砂取小体育館

定 員 200名

参加資格 未就学児～大人まで 一輪車が大好きな人
(チーム・個人での参加可)

参 加 費 大会エントリー料金
(高校生以上1人1,000円、小・中学生1人500円)
種目参加費 1人500円

実施方法 ●(午前) スプリント部門(8:30～11:30)
【50m(小1,2年)、70m(小3,4年)、100m、スラローム50m、片足ペダル30m、リレー100m×4人、

手つなぎ走で交流(2人組、4人組、8人組)】

●(午後) 演技部門(13:00～16:00)

【ソロ、ペア(2分45秒以内)

グループS(2分45秒以内)

グループM,L(3分30秒以内)(6人以上)】

主 管 熊本県一輪車協会

問い合わせ先 熊本県一輪車協会 090-7290-2782

参加申込先 熊本県一輪車協会

E-mail kumamoto.1rinsya@outlook.jp

TEL 090-7290-2782 FAX 096-378-4279

備 考 一輪車(学年とタイヤのインチサイズをお知らせください。)

SPORTS RECREATION
103

インディアカ

第47回全国インディアカ大会兼第2回全日本インディアカ絆フェス

赤い大きな羽根のついた特殊なボールを用いて手で打ち合うバレーボール形式のニュースポーツ「インディアカ」誰でも気軽にできるインディアカを全国の仲間と交流を図り楽しみたいと思います。熊本城をはじめとする歴史と自然が調和するまち、くまもと。新たな感動に心が満たされます。

日 時 11月23日(月)9時00分～17時00分

会 場 菊陽町総合体育館

定 員 200名

参加資格 (一社)日本インディアカ協会会員、又は都道府県協会・市町村レクリエーション協会加盟者及びインディアカ愛好者で4～8名で構成されたチーム

参加費 1人3,500円 (大会エントリー料金1人1,000円、種目参加費1人2,500円)

実施方法 ①男子の部 ②女子の部 ③男女混合の部 ④シニア女子45の部 ⑤シニア混合45の部 ⑥シニア男子45の部 ⑦シニア女子60の部 ⑧シニア混合60の部

主 管 (一社)日本インディアカ協会

問い合わせ先 (一社)日本インディアカ協会事務局

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-9-16

日東ビル7階

電話：03-5834-3592

参加申込先 (一社)日本インディアカ協会事務局

〒111-0053 東京都台東区浅草橋1-9-16

日東ビル7階

電話：03-5834-3592

備 考 ユニフォーム着用 体育館シューズを持参

SPORTS RECREATION
104

エスキーテニス

エスキーテニスは、「スポーツを通して平和を」との願いを込め、原爆投下後の広島で誕生した、テニスと卓球とバドミントンを組み合わせたようなスポーツです。木製ラケットを使い、羽根のついたゴムスポンジボールを、8×4mのコートで打ち合います。年齢に関係なく楽しめるスポーツです。

日 時 11月22日(日)9時00分～17時00分

会 場 合志市総合体育館

定 員 ①エスキーテニス全国交流大会一般の部(男女別団体戦)で216～288名

②の体験会で若干名

参加資格 ①は日本エスキーテニス連盟が認めた者
②の体験会希望の方は特にありません。参加費 大会エントリー料金1人1,000円
種目参加費①②いずれも無料実施方法 ①全国交流大会(一般の部：男女別)1チーム6～8名で18チームの団体戦
(予選はリーグ戦、決勝は1～3部に分け、トーナメ

ント戦)

②の体験会は空いているコートを利用して行います。

主 管 日本エスキーテニス連盟

問い合わせ先 〒734-0013 広島県広島市南区出島2丁目10-18

((有)イーエスシーアイ内)

日本エスキーテニス連盟 事務局

電話082-251-1436 FAX082-251-1438

E-mail n@esci.co.jp

参加申込先 問い合わせ先と同じ

備 考 体験会に参加される方は体育館シューズをご持参ください

SPORTS RECREATION
105

スポーツウエルネス吹矢

全国レクリエーション大会は全員8mの競技で、8位までの入賞と飛び賞、パーフェクト賞、参加賞も用意しております。合志市総合体育館の駐車場は無料！最寄りのJR光の森駅より会場まで無料シャトルバスも運行いたします。熊本城、菊池・山鹿や阿蘇の温泉！天草の海！そして馬刺など、熊本の美味が皆様をお迎え致します。

日 時 11月21日(土)8時30分～15時30分

会 場 合志市総合体育館(グリーブル)

定 員 150名

参加資格 スポーツウエルネス吹矢協会会員及び県協会が認める同好会員

参加費 大会エントリー料金
(高校生以上1人1,000円、小・中学生1人500円)
種目参加費1人2,000円

実施方法 ○全員8mで最初に試矢を3本拭き6ラウンド行います。

○8位まで入賞、男子の部、女子の部、G8の部それぞれ

○1レーン(1的)5名、30的

主 管 熊本県スポーツウエルネス吹矢協会

問い合わせ先 080-9720-0358(コガ)

参加申込先 熊本市中央区大江1-25-22-101 古閑重矩

FAX096-364-5310

熊本県スポーツウエルネス吹矢協会

備 考 上履き必要

SPORTS RECREATION
106

スポーツチャンバラ

打ったら勝ち・打たれたら負けの単純明快な競技、「スポーツチャンバラ」の大会を、11/22に熊本県民総合運動公園体育館で実施します。老若男女問わずに楽しめる、安全・自由・公平な競技です。

日 時	11月22日(日)10時00分～16時00分
会 場	熊本県民総合運動公園 体育館
定 員	個人戦150名 団体戦30チーム
参加資格	出場種目において、日本スポーツチャンバラ協会の段位級位保有者。
参加費	個人戦1人3,000円(大会エントリー料金含む) (高校生以上 1人3,000円 小・中学生1人3,000円) 団体戦種目参加費は無料

実施方法	日本スポーツチャンバラ協会の競技規定に則り実施します
主 管	全九州スポーツチャンバラ協会
問い合わせ先	090-8910-4444(事務局長:宮瀬)
参加申込先	E-mail「miyase_182cm@yahoo.co.jp」へ、所定の申込書をお送りください。
備 考	日本スポーツチャンバラ協会の公式道具

SPORTS RECREATION
107

タッチラグビー

ラグビーのタックルをタッチに変え、安全に気軽にでき老若男女・男性女性問わず誰でも楽しく出来るスポーツです！
楽しく仲間もたくさん増えるコミュニティスポーツを是非体験してみてください！

日 時	11月22日(日)9時00分～16時00分
会 場	熊本県民総合運動公園 ラグビー場
定 員	8チーム(128名)
参加資格	小学生以上の男女
参加費	エントリー料金 (高校生以上1人1,000円、小・中学生1人500円) 種目参加費1チーム15,000円

実施方法	予選リーグ・決勝トーナメント *参加チーム数で変更有
主 管	ジャパントッチ協会
問い合わせ先	熱海 圭一郎 090-2654-4266
参加申込先	ジャパントッチ協会 E-mail rhgyl888tra@gmail.com
備 考	・運動靴(又はスパイク) ・スポーツできる服装

SPORTS RECREATION
108

ティーボール

野球(ボール遊び)に少しでも興味のある子供たちはぜひ参加してみませんか??初心者やあまり経験のない人でも楽しくボール遊びできる競技になっていますので多くの人に参加してもらえたらうれしいです。打ったり投げたり自分の好きな事を見つけて楽しんで帰ってもらえると思います。

日 時	11月22日(日)9時00分～17時00分
会 場	パークドーム熊本
定 員	1チーム 10名～20名(選手のみ、指導者は別途) ×16チーム
参加資格	小学1年生～5年生 対象
参加費	大会エントリー料金 (高校生以上1人1,000円、小・中学生1人500円) 大会チーム参加費 1チーム3,000円
実施方法	・競技方法 4つのブロックに分かれ、リンク戦方式による予選。決勝トーナメントは、各ブロック代表による準決勝・決勝を行う事とする。(※組合せは主催者にて抽選させていただきます) ・競技規則 日本ティーボール協会オフィシャル・ルールに準ずる。 塁間は16メートルとする。

主 管	スポーツ福祉くまもと
問い合わせ先	大会事務局 〒862-0941 熊本市中央区出水1丁目5-44 (有) ペースボールショップ・ドラフト TEL 096-364-1910 FAX 096-364-1920 E-mail: bbsdraft@r2.dion.ne.jp
参加申込先	同上
備 考	グラブ持参

SPORTS RECREATION
109

日本民踊

全国のお国自慢の踊りを踊ることができます。
踊った後は、熊本城見学などお楽しみください。

日 時 11月23日(月)10時00分～15時00分

会 場 熊本県立総合体育館 大体育室

定 員 300名

参加資格 どなたでも参加できます

参加費 ≪FD連盟開催1種目参加≫

大会エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人1,500円

合計1人3,000円

≪FD連盟開催2種目参加≫

・「日本民踊」「フォークダンス」参加

大会エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人2,500円

合計1人4,000円

・「日本民踊」「フォークダンス」参加

エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人2,500円

合計1人4,000円

実施方法 1.簡単な説明をしながらみんなで楽しく踊ります。

2.全国レクリエーション大会(公社)日本フォークダンス連盟による講習会を行います

3.参加者によるデモンストレーションを行います

主 管 (公社)日本フォークダンス連盟

問い合わせ先 (公社)日本フォークダンス連盟

電話:03-3469-8706 平日9:30～17:30

参加申込先 同上

SPORTS RECREATION
110

パークゴルフ

ボール1個・クラブ1本あれば、どなたにもできる競技です。
ティーグラウンドからカップまでの打数を争う楽しいスポーツです。
一度クラブを手にしてみませんか。

日 時 11月22日(日)9時00分～13時00分

11月23日(月)9時00分～15時00分

会 場 一心行パークゴルフ場

定 員 30組:11月22日(日) 180名:11月23日(月)

参加資格 子どもからお年寄りまで、健康な方

参加費 エントリー料金

高校生以上1人1,500円、小・中学生1人750円

種目参加費:親子ペア1,000円

実施方法 親子ペア大会(11月22日)、一般の方(11月23日)

主 管 熊本県パークゴルフ協会連合会

問い合わせ先 0967-63-8900(一心行PG場)

090-2507-9850(峰)

参加申込先 熊本県パークゴルフ協会連合会

FAX 0967-63-8988(一心行PG場)

備 考 クラブ・ボール(スポーツができる服装)

帽子・運動靴

SPORTS RECREATION
111

パドルテニス

パドルテニスは、数あるテニスアレンジスポーツの中で最もテニスに近い競技です。パドルという板状ラケットと、テニスと同じフェルトボールながら空気圧が低いものを使うので、自分に合った強度とレベルで安全に楽しむことができます。ラケットスポーツが初めての方から競技志向の方までパドルテニスを満喫してください。

日 時 11月22日(日)9時00分～17時00分

会 場 菊陽町総合体育館

定 員 200名

参加資格 日本パドルテニス協会へ2026年度登録している方、または日本パドルテニス協会が参加を認めた方。小・中学生の参加は、保護者の方の帯同が必要となります。

参加費 大会エントリー料金

高校生以上1人1,000円、

小・中学生1人500円

種目参加費

高校生以上1人2,000円、

小・中学生1人600円

実施方法 ◆競技種目＝一般男女ダブルス、シニア男女ダブルス、年齢別ミックスダブルス

◆親善種目＝ふれあい交流ダブルス

主 管 一般社団法人 日本パドルテニス協会

問い合わせ先 一般社団法人 日本パドルテニス協会

TEL&FAX 042-705-6262、

E-mail npta@paddletennis.or.jp

参加申込先 同上

備 考 セーフティーコード付パドルおよび体育館用シューズを使用のこと

SPORTS RECREATION
112

フォークダンス

世界の踊りフォークダンスを生演奏で楽しみましょう。全国フォークダンス愛好者の方々との出会いが楽しみです。

日 時	11月22日(日)10時00分～15時00分
会 場	熊本県立総合体育館 中体育室
定 員	300名
参加資格	どなたでも参加できます
参加費	≪FD連盟開催1種目参加≫ 大会エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人1,500円 合計1人3,000円 ≪FD連盟開催2種目「フォークダンス」「日本民謡」参加≫ 大会エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人

実施方法	2,500円 合計1人4,000円 1.簡単な説明をしながらみんなで楽しく踊ります。 2.全国レクリエーション大会(公社)日本フォークダンス連盟による講習会を行います 3.参加者によるデモンストレーションを行います
主 管	(公社)日本フォークダンス連盟
問い合わせ先	(公社)日本フォークダンス連盟 電話:03-3469-8706 平日9:30～17:30
参加申込先	同上

SPORTS RECREATION
113

ペタンク

全国の仲間と交流しながら、誰でも気軽に楽しめるペタンク大会です。経験者はもちろん、初心者も大歓迎！ルールはシンプルです。すぐに楽しめるのが魅力です。青空の下で笑顔あふれるひとときを一緒に過ごしませんか。皆さまのご参加をこころよりお待ちしております。

日 時	11月22日(日)8時00分～17時00分
会 場	玉名郡和水町「和水町多目的広場」
定 員	64チーム(192名)
参加資格	1チーム3名で登録。性別、年齢の制限はありません。
参加費	大会エントリー料金 高校生以上1人1,000円 小・中学生1人500円 種目参加費1人500円
実施方法	試合は、トリプルス(1チーム3名)で行います。

主 管	4チームごとにリーグ戦を行い、成績上位チームによる決勝トーナメント戦と成績下位チームによる交流トーナメント戦を行います。
問い合わせ先	熊本県ペタンク連盟 090-9726-7823(担当:園田)
参加申込先	熊本県上益城郡嘉島町上六嘉363熊本県ペタンク連盟 Fax: 096-300-6789 E-mail: kumamoto.petanque@gmail.com
備 考	雨天の場合は雨具を準備してください

SPORTS RECREATION
114

モルック

モルックとは、1996年に生まれたフィンランド発祥のスポーツです。モルックの魅力とは、シンプルなルールかつ体力がそこまで必要ではないため、老若男女、障害の有無関係なく同じフィールドで楽しめることです。今大会はどなたでも参加可能で、全国のモルックプレイヤーのプレーを間近で見れる機会となります。

日 時	11月23日(月)9時00分～17時00分
会 場	パークドーム熊本
定 員	132名
参加資格	大人、小人(小学生以下)問わず。 個人戦での実施。
参加費	大会エントリー料金 高校生以上1人1,000円 小・中学生1人500円 種目参加費 1人2,000円

実施方法	予選リーグ+決勝T/順位戦
主 管	一般社団法人 日本モルック協会
問い合わせ先	一般社団法人 日本モルック協会 全国レクリエーション大会担当 https://molcky.jp/ E-mail: jma_recreation@molcky.jp
参加申込先	同上

SPORTS RECREATION
115

ユニカール

ユニカールの名称の由来は、その手軽さも含め「誰でもが楽しめる」という「ユニバーサル」に元々のカーリングを加え略して「ユニカール」と名付けられた。

氷の代わりに滑りやすい専用カーペットの上で、天然石の代わりに取手のついた合成樹脂製のストーンを使用してゲームを行う。

日 時	11月23日(月)9:00～16:00
会 場	熊本県民総合運動公園体育館
定 員	100チーム
参加資格	普及指導員資格取得者、資格なしでもよい
参加費	1人3,000円 (大会エントリー料金1人1,000円 種目参加費1人2,000円)
実施方法	予選リーグを行い上位2チームが決勝トーナメントに

進出

主 管	一般社団法人 日本ユニカール協会
問い合わせ先	一般社団法人 日本ユニカール協会 tel 090-3176-5959
参加申込先	一般社団法人 日本ユニカール協会 FAX 082-270-1220
備 考	体育館シューズ

SPORTS RECREATION
116

レクリエーション卓球

レクリエーション卓球（硬式混合ダブルス及びラージ混合ダブルス）

いつでもだれとでも全国の卓球愛好者と仲間づくりを目的に心と身体の健康をレクリエーション卓球で築きお互い豊かな健康人生にしましょう。

日 時	11月22日(日)9時00分～18時00分 11月23日(月)9時00分～18時00分
会 場	熊本県八代市総合体育館(大体育館・小体育館)
定 員	400名
参加資格	50歳以上の男女で卓球競技を楽しみたい方で、男子と女子の混合又女子同士で組を作り合計年齢別による硬式又ラージ種目に出場します。
参加費	大会エントリー料金 高校生以上1人1,000円 小・中学生1人500円 種目参加費 硬式及びラージ共、各500円/人、 (1組の場合3,000円)
実施方法	①原則として、1次リーグ戦は各ブロックで総当たりリーグ戦を行います。 ②2次トーナメントは1次リーグ戦の戦績により上位と下位に分かれて順位を決定します。 1.種目の決定 種目①100歳～119歳

種目②120歳～139歳

種目③140歳以上

2.競技ルール ①硬式は1ゲーム15本3ゲームマッチ
②ラージは1ゲーム11本3ゲームマッチ

主 管	日本レクリエーション卓球連盟
問い合わせ先	日本レクリエーション卓球連盟 事務局 六岡(むつおか) 迄 電話090-1988-0331 E-mail: xue_rainbow@yahoo.co.jp
参加申込先	〒470-2204 知多郡阿久比町宮津新海山1-15、20-201 申込書並びに参加費を添えて、申込みください。
備 考	体育館用シューズを持参して卓球のできる服装で参加してください。 又出場にはゼッケンが必要です。当日でも販売します (300円/枚)

SPORTS RECREATION
117

レクリエーションダンス

おなじみの曲で全国の仲間と楽しく踊りながら友達の輪を広げましょう 踊ったあとは熊本城観光や熊本名物を満喫して、熊本の思い出を沢山持って帰りましょう

日 時	11月22日(日)10時00分～15時30分
会 場	熊本県立総合体育館 大体育室
定 員	700名
参加資格	どなたでも参加できます
参加費	≪FD連盟開催1種目参加≫ 大会エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人1,500円 合計1人3,000円 ≪FD連盟開催2種目「レクダンス」「日本民踊」参加≫ 大会エントリー料金1人1,500円+種目参加費1人2,500円 合計4,000円

実施方法	1. 簡単な説明をしながらみんなで楽しく踊ります。 2. 全国レクリエーション大会 (公社)日本フォークダンス連盟による講習会を行います 3. 参加者によるデモンストレーションを行います
主 管	(公社)日本フォークダンス連盟
問い合わせ先	(公社)日本フォークダンス連盟 電話: 03-3469-8706 平日9:30～17:30
参加申込先	(公社)日本フォークダンス連盟

大会参加ガイド

1. 参加・申込に関するご案内	31
2. 参加申込書【A】	34
3. 申込変更・取消依頼書【B】	35
4. 各種会場・宿泊マップ	36
5. 宿泊のご案内	38
6. 旅行条件	41
7. 宿泊申込書	44

参加・申込に関するご案内

【大会参加費】

本大会への参加にあたっては、大会エントリー料金とプログラム参加費をお支払いいただきます。大会エントリー料金は、WEBでのお申し込みとFAXでのお申し込みで金額が異なります。

<大会エントリー料金>

WEB申込み：高校生以上1,000円／小・中学生500円

FAX申込み：高校生以上1,500円／小・中学生750円

<プログラム参加費>

プログラム	参加費
総合開会式	無料 大会エントリー料金のみでご参加いただけます。
レクリエーション研究フォーラム	一般2,000円／高校生・学生1,000円
交歓のタベ	6,000円／人
スポーツ・レクリエーション交流大会	種目によって異なります。P24～P29参照
ウォークラリー	500円／人
家族まるごと運動あそび指導者セミナー	1,000円／人
スポレクEXPO	無料
リリースステージ	無料

※大会受付センターへ参加費をお振り込みの際、システム利用料として別途290円をご負担いただきます。

○お支払い例

高校生以上の方が、総合開会式・レクリエーション研究フォーラム・ウォークラリー・リリースステージにWEBで申し込む場合

エントリー料金1,000円＋レクリエーション研究フォーラム2,000円＋ウォークラリー 500円＝大会参加費 3,500円

大会参加費3,500円＋システム利用料290円＝お支払い金額合計3,790円

【申込みプログラム・申込み先】

総合開会式・交歓のタベ・レクリエーション研究フォーラム・家族まるごと運動あそび指導者セミナー・ウォークラリー・リリースステージにご参加の方：大会受付センター

・WEB申込みの場合 https://recreation.or.jp/activities/event/zenrec_2026/

・FAX申込みの場合 大会受付センター FAX 03-3834-1095



スポーツ・レクリエーション交流大会にご参加の方

種目によって申し込み先が異なります。詳細は、P24～P29でご確認ください。

※スポーツ・レクリエーション交流大会とレクリエーション研究フォーラムに参加希望の方は、先に種目団体へお申し込みいただき、その後大会受付センターへお申し込みください。

※総合開会式、交歓のタベ、リリースステージ、お弁当のお申し込みも、種目団体にて申込み可能です。

【大会受付センター申込みの流れ】

＜WEB申込みの場合＞ ※メールアドレスが必要です。

- ①全国レクリエーション大会ホームページにアクセスし、「WEB申込み」をクリックする。
- ②申し込みフォームに必要事項を入力し、申し込む。
- ③大会受付センターから、申込内容の確認および参加費の請求についてメールが届く。
- ④上記のメール受信後、1週間以内に参加費の支払いを行う。
- ⑤11月13日（金）までに参加証が届く。

＜FAX申込みの場合＞

- ①P34の申込書Aに必要事項を記入する。
- ②大会受付センターへ申込書AをFAX送信する。
- ③大会受付センターから、申込内容の確認および参加費の請求について書類が郵送で届く。
- ④上記書類に記載の支払い期日までに、参加費の支払いを行う。
- ⑤11月13日（金）までに参加証が届く。

※申込締切：10月23日（金）

※原則、申込締切日以降のお申し込みは受付できません。

※支払い期日までにお振込みいただけない場合、お申し込みが取り消されることがありますので、ご注意ください。

※ご入金の際の受領証をもって領収証とさせていただきます。

【お弁当のご案内】

お弁当のご予約を承ります。

1. 取り扱い日及びプログラム

- ① 11月21日（土）
 - ・スポーツウエルネス吹矢
- ② 11月22日（日）
 - ・レクリエーション研究フォーラム
 - ・アルティメット
 - ・一輪車
 - ・エスキーテニス
 - ・スポーツチャンバラ
 - ・タッチラグビー
 - ・ティーボール
 - ・パークゴルフ
 - ・バドルテニス
 - ・フォークダンス
 - ・レクリエーションダンス
- ③ 11月23日（月）
 - ・インディアカ
 - ・日本民踊
 - ・パークゴルフ
 - ・モルック
 - ・ユニカール

※各会場の注文個数が一定数に満たないときは、配達できない場合があります（個別にご連絡します）。

2. 代金

1食あたり1,200円（税込み、お茶付き）

3. 受け渡し場所

レクリエーション研究フォーラム会場またはスポーツ・レクリエーション交流大会会場（当日、掲示にてご案内します。）

4. 受け渡し方法

レクリエーション研究フォーラム会場：参加証に付いているお弁当券と引き換えにお渡しします。
スポーツ・レクリエーション交流大会会場：種目によって異なります。

【申込内容の取り消し・変更・追加について】

大会受付センターにお申込みされた内容の取り消し、変更、追加につきましては、P35の様式B「申込内容の取り消し、変更、追加依頼書」に必要事項を記入し、大会受付センターへFAXまたはEmailにてお送りください。お電話での変更等は受付しておりませんので、ご注意ください。

なお、取り消しにつきましては、キャンセル料金が発生することがありますことご了承ください。

■キャンセル料金

10月30日（金）までの取り消し：事務手数料800円を差し引いた金額を大会終了後に返金します。

10月31日（土）以降の取り消し：返金はありません。

【大会受付センターへの問い合わせ】

ご不明な点がございましたら、下記へお問い合わせください。

電話は混み合うことがありますので、EmailやFAXもご利用ください。

■第80回全国レクリエーション大会2026くまもと 大会受付センター

電話：050-5785-0895

FAX：03-3834-1095

Email：res@recreation.or.jp

URL：https://recreation.or.jp/activities/event/zenrec_2026/

〒111-0053東京都台東区浅草橋1-9-16日東ビル7階

公益財団法人日本レクリエーション協会内

受付時間 平日10：00～16：00



総合開会式・交歓のタベ・研究フォーラム・特別行事・視察 申込用紙 (FAX 専用)

1. 申込・参加者

フリガナ				〒
氏名				都道府県
電話	() 自宅 () 勤務先 ※勤務先名を必ずご記入ください			
携帯電話	FAX			生年 月 日
性別	男・女・その他	参加 区分	高校生以上・ 小・中学生	西暦 年 月 日 () 歳
		レクリエーション 公認指導者 ID		

2. 参加希望プログラム

() A:総合開会式 () B:交歓のタベ※1 () C:リリースステージ () 40:ウォークラリー※2
 () 41:家族まるごと運動あそび セミナー<午前の部>※3
 () 42:家族まるごと運動あそび セミナー<午後の部>※3
 () レクリエーション研究フォーラム※4 / 会議・集会
 ※1:参加費6,000 円(税込み) ※2:参加費500 円(税込み) ※3:参加費1,000 円(税込み)
 ※4:一般2,000 円/学生・高校生1,000 円(いずれも税込み)

※レクリエーション研究フォーラムまたは会議・研修の参加を希望する場合は、日程・会場(P4～5)を参照し、時間帯ごとに希望するセッションの番号を第1希望、第2希望欄にそれぞれ1つずつご記入ください。

時間 ID	時間帯	該当セッション	第1希望	第2希望	備考
①	11月22日(日) 10:00～12:00	2, 4, 6, 8, 10, 11, 19, 21			
②	11月22日(日) 13:00～15:00	1			
③-1	11月22日(日) 15:30～17:30	3, 5, 7, 9, 12, 17, 20			③-1を希望する場合は、③-2及び③-3の選択は不可
③-2	11月22日(日) 15:30～16:20	22			③-2または③-3を希望する場合は、③-1の選択は不可
③-3	11月22日(日) 16:40～17:30	23			
④	11月22日(日) 17:45～	34, 35, 36			
⑤-1	11月23日(月・祝) 10:00～12:00	13, 14, 15, 16, 18			⑤-1を希望する場合は、⑤-2及び⑤-3の選択は不可
⑤-2	11月23日(月・祝) 10:00～10:50	24, 26, 28, 30, 32			⑤-2または⑤-3を希望する場合は、⑤-1の選択は不可
⑤-3	11月23日(月・祝) 11:10～12:00	25, 27, 29, 31, 33			

3. スポーツ・レクリエーション交流大会(種目別大会)への参加申込み

申込済み(種目名:) ・ 申込予定 ・ 参加しない

4. 大会視察希望

() 視察を希望する

5. 記念品受取場所

() 総合開会式会場 () 交歓のタベ会場 () ウォークラリー会場
 () レクリエーション研究フォーラム会場 () 家族まるごと運動あそび指導者セミナー会場
 ※最初に参加するプログラム会場にてお受け取りいただきます。

6. お弁当

() 11/22のお弁当を申込む ※レクリエーション研究フォーラム会場にて、お弁当券と引き換えでお渡しします。
 ※1食あたり1,200 円(税込み・お茶付)

7. 支払い方法

() コンビニ決済:セブンイレブン
 () コンビニ決済:ローソン、ファミリーマート、ミニストップ、セイコーマート
 () コンビニ決済:デイリーヤマザキ

8. 備考 ※障がいの有無など、配慮が必要な場合はご記入ください

ご記入いただきました個人情報に関しまして、当大会に関わる目的以外では利用いたしません。個人情報の管理には当受付センター(公益財団法人日本レクリエーション協会)個人情報保護方針に基づき、紛失や漏洩が発生しないよう努めます。

FAX 送信先 大会受付センター: 03-3834-1095

申込締切日 10月23日(金)

A

申込内容の取り消し、変更、追加依頼書

1. 参加者情報

フリガナ	
氏名	
電話番号	
携帯電話	
レクリエーション公認指導者 ID	

2. 依頼内容

日付	区分	内容	詳細
11月21日(土)	取消 変更 追加	総合開会式 交歓のタベ	
11月22日(日)	取消 変更 追加	レクリエーション研究フォーラムセッション 家族まるごと運動あそび指導者セミナー お弁当 ウォークラリー	
11月23日(月)	取消 変更 追加	レクリエーション研究フォーラムセッション リリースステージ	

3. 返金先

金融機関名	
支店名	
口座種別	普通 ・ 当座
口座番号	
口座名義人	(ふりがな)

4. 備考

※コピーを取ってご利用ください。
 ※お電話では承れませんので、ご了承ください。
 ※返金手続きは、大会終了後に行います。

ご記入いただきました個人情報に関しまして、当大会に関わる目的以外では利用いたしません。個人情報の管理には当受付センター（公益財団法人日本レクリエーション協会）個人情報保護方針に基づき、紛失や漏洩が発生しないよう努めます。

FAX 送信先 大会受付センター：03-3834-1095

B



■会場一覧				
開催市町村	プログラム名	会場	マップ	アクセス
熊本市	総合開会式	熊本市市民会館（シアーズホーム夢ホール）	①	熊本市電「花畑町」電停・熊本桜町バスターミナルから徒歩約5分。JR 熊本駅から市電・バスで約15分。
	レクリエーション研究フォーラム			
	スポレク EXPO（屋内プログラム）			
	レクリエーション研究フォーラム	熊本市国際交流会館	①	熊本市電「花畑町」電停・熊本桜町バスターミナルから徒歩約5分。JR 熊本駅から市電・バスで約15分。
	交歓のタベ	KKR ホテル熊本	①	熊本市電「熊本城・市役所前」電停から徒歩約11分。熊本桜町バスターミナルから徒歩約20分。
	スポレク EXPO（屋外プログラム）／リリースステージ	街なかひろば（桜町バスターミナル前の広場）	①	熊本桜町バスターミナル直結。熊本市電「辛島町」電停から徒歩約2分。
	ウォークラリー	熊本城二の丸公園	①	熊本市電「熊本城・市役所前」電停から徒歩約10分。熊本桜町バスターミナルから徒歩約10分。
	家族まるごと運動あそび& C5 忍者ランド指導者セミナー	桜の馬場城彩苑多目的交流室	①	熊本市電「熊本城・市役所前」電停から徒歩約6分。熊本桜町バスターミナルから徒歩約10分。
	スポーツチャンバラ	熊本県民総合運動公園体育館	②	JR 豊肥本線「光の森駅」から車で約10分。熊本 IC から車で約5分。
	ユニカール			
	アルティメット	熊本県民総合運動公園補助競技場	②	JR 豊肥本線「光の森駅」から車で約10分。熊本 IC から車で約5分。
	タッチラグビー	熊本県民総合運動公園ラグビー場	②	JR 豊肥本線「光の森駅」から車で約10分。熊本 IC から車で約5分。
	レクリエーションダンス	熊本県立総合体育館	③	JR 鹿児島本線「上熊本駅」から徒歩約5分。熊本市電「県立総合体育館前」電停から徒歩約3分。
	フォークダンス			
	日本民謡			
	一輪車	水前寺陸上競技場	④	熊本市電「市立体育館前」電停から徒歩約15分。JR 新水前寺駅から車で約5分。
	ティーボール	パークドーム熊本	②	JR 豊肥本線「光の森駅」から車で約10分。熊本 IC から車で約5分。
	モルック			
合志市	スポーツウエルネス吹き矢	合志市総合体育館	⑥	JR 豊肥本線「光の森駅」から車で約7分。熊本 IC から車で約10分。
	エスキーテニス			
八代市	レクリエーション卓球	八代市総合体育館	⑦	JR「八代駅」から徒歩約15分。九州新幹線「新八代駅」から車で約10分。九州自動車道八代 IC から車で約15分。
菊陽町	パドルテニス	菊陽町総合体育館	⑨	JR 豊肥本線「三里木駅」から徒歩約15分。熊本 IC から車で約15分。
	インディアカ			
和水町	ベタンク	和水町「多目的広場」	⑤	九州自動車道菊水 IC から車で約5分。
南阿蘇村	パークゴルフ	一心行パークゴルフ場	⑧	南阿蘇鉄道「中松駅」から車で約5分。熊本 IC から車で約50分。

第 80 回全国レクリエーション大会 2026 くまもと ご宿泊のご案内

1 大会のご案内

【期 日】令和 8 年 11 月 21 日（土）～ 23 日（月）

【開催地】熊本県熊本市・八代市・合志市・菊陽町・和水町・南阿蘇村

【会 場】熊本県民総合運動公園（熊本市）水前寺陸上競技場（熊本市）

パークドーム熊本（熊本市）熊本県立総合体育館（熊本市）

八代市総合体育館（八代市）合志市総合体育館（合志市）

菊陽町立総合体育館（菊陽町）和水町「多目的広場」（和水町）

一心行パークゴルフ場（南阿蘇村）

2 宿泊のご案内 【募集型企画旅行契約の部となります】 ※最少催行人員 1 名

各種目参加者用の宿泊プランをご用意いたしました。ご希望の方は一覧の宿泊施設より選択してください。

【宿泊設定】令和 8 年 11 月 20 日（金）～ 23 日（火）4 日間

※宿泊設定期間内で必要な泊数を選択してください。

【食事条件】1 泊朝食付

※旅行代金には宿泊費、記載された食事代及び消費税等諸税を含みます。

なお、飲料代、昼食代、交通費、駐車場代及び洗濯代（クリーニング代を含む）等、個人的性質の諸費用は旅行代金に含まれておりません。

※申込順とさせていただきます、ご希望の宿泊施設が満室の場合は、他の宿泊施設を選択してください。

※禁煙・喫煙ルームは数に限りがありご希望に添えない場合がございます。

禁煙ルームをご用意出来ない場合は、消臭対応となりますことを予めご了承ください。

※感染症対策に基づいたサービス・食事提供内容の変更の可能性がございます。

※オ・カのホテルについては、朝食は無料朝食サービスとなります。

【宿泊施設一覧】

地図記号	宿泊施設名	客室タイプ(ご利用条件)		旅行代金(税込) (大人お一人様)				申込記号
				11月20日	11月21日	11月22日	11月23日	
ア	アークホテル熊本城前	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥19,000	¥19,000	¥19,000	¥19,000	ア-S
イ	&コンフィホテル熊本城ビュー	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥17,000	¥17,000	¥17,000	¥17,000	イ-S
ウ	熊本グリーンホテル	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥11,600	¥11,600	¥11,600	¥11,600	ウ-S
エ	相鉄フレッサイン熊本	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥17,200	¥22,200	¥22,200	¥17,200	エ-S
オ	東横INN熊本新市街 ※無料朝食付	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥13,000	¥13,000	¥13,000	¥13,000	オ-S
カ	東横INN熊本城通町筋 ※無料朝食付	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥9,700	¥11,700	¥9,700	¥9,700	カ-S
キ	ホテルクラウンヒルズ熊本	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥17,700	¥17,700	¥17,700	¥17,700	キ-S
ク	ワシントンR&Bホテル熊本下通	シングルルーム	1名利用 朝食付	¥11,500	¥12,500	¥11,500	¥11,500	ク-S

3 お申し込み手続きのご案内

「お申し込みについて」

- 「FAX」あるいは「宿泊申込専用サイト」よりお申し込みください。
- 参加申込専用サイトでお申し込みの場合は、宿泊変更・取消の操作をサイト上で行うことができます。
- 操作方法については各画面にてご案内しております。
登録・予約された際には、「お申し込み連絡担当者情報入力」入力画面で登録したメールアドレスに確認メールが送られます。再度ログインした際には「お申し込み内容」にて現在の予約状況を確認できます。

◆ 申込締切期限：令和8年9月25日（金） ◆

「費用について」

- 原則としてお振り込み後及び宿泊当日の無連絡取消の場合、旅行代金は返金いたしません。
- 費用（旅行代金）のお支払いにつきましては、銀行振込となります。
FAXにて返信いたしました予約確認書あるいは宿泊申込専用サイト内の「お支払い」の内容をご確認いただき、お申し込み後1週間以内に指定口座へお支払いをお願いいたします。振込手数料はご負担いただきますようお願いいたします。

4 変更・取消について

- 申し込み締切日までの「変更・取消・追加」につきましては、FAX あるいは宿泊申込専用サイトにて操作が可能です。
- 申し込み締切後の「変更・取消・追加」につきましては、E-Mail (kenichi.konishi@mwt.co.jp)にて変更内容をご連絡ください。
- トラブル防止のため電話での変更、取消はお受けできかねますので、何卒ご協力をお願いいたします。
- 変更・取消の場合、取消日（旅行契約の解除期日）により、取消料が発生いたしますので、ご注意ください。
※取消日とは、お客様が弊社の営業日・営業時間内に弊社へご連絡いただいた日となります。

5 個人情報の取り扱い

名鉄観光サービス株式会社は、お申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客様との連絡や輸送・宿泊期間等の提供するサービスの手配及び受領のための手続きに利用させて頂くほか、必要な範囲内で当該機関等及び手配代行者に提供いたします。また、大会主催者事務局に提供いたします。それ以外の目的でご提供いただく個人情報は使用いたしません。弊社の個人情報の取扱いに関する方針については、弊社の店頭またはホームページにてご確認ください。

名鉄観光サービスホームページ (<https://www.mwt.co.jp/>) ⇒ ご利用案内（TOP ページ最下部） ⇒
⇒ 運営、約款、条件書等について ⇒ 『個人情報保護方針、個人情報保護の対応について』

6 旅程管理業務を行う者の同行

※添乗員は同行いたしません。

7 ご旅行条件の要約

※この書面は、旅行業法第12条の4に定める旅行取引条件説明書面及び同法第12条の5に定める契約書面の一部になります。

※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡ししますので、事前にご確認の上、お申し込みください。

※ご旅行中の手続きは、お客様自身でお願いします。

この旅行は、名鉄観光サービス(株)（以下「当社」といいます）が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。旅行契約の内容・条件は、パンフレット、別途お渡しする旅行条件書、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。

●申込の方法と契約の時期

- (1) 旅行のお申込みは所定の申込書にご記入の上、申込金を添えてお申し込みください。当社が契約の締結を承諾し、申込金・旅行代金を受理した時に契約が成立します。
電話、郵便、FAX、インターネット等により予約いただいた場合は、当社が予約を承諾する旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込み手続をお願いします。
- (2) 申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。
- (3) 団体・グループを構成する旅行者の代表としての契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除等に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。

●申込金・旅行代金のお支払い

- (1) 旅行代金全額お支払いの場合は弊社が指定する期日までにお支払い下さい。
- (2) 申込金と残金を分けてお支払いの際、お一人様につき以下の申込金をお支払いいただきます。
30,000円未満・・・・・・・・・・5,000円以上旅行代金まで
30,000円以上60,000円未満・・・・・・10,000円以上旅行代金まで
60,000円以上・・・・・・・・・・20,000円以上旅行代金まで
- (3) 残金は旅行開始日の前日からさかのぼって21日前にあたる日より前（お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日まで）にお支払いください。

●旅行代金に含まれるもの

- (1) 旅行日程に明示された宿泊費、食事代及び消費税等諸税。
- (2) 上記の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●取消料

- (1) お客様はいつでも次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。

【宿泊の部】※弊社営業時間内にお申し出ください。営業時間外のお申し出は翌営業日扱いとなります。

解除期日	取消料（お一人様）
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目（日帰り旅行にあっては10日目）にあたる日以降8日目に当たる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日以降前々日にあたる日まで	旅行代金の30%
旅行開始日の前日	旅行代金の40%
旅行開始日当日	旅行代金の50%
無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

●特別補償

お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体または手荷物の上に被った一定の損害について、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金を支払います。

●旅程保証

当社は当パンフレットに記載した契約内容のうち、当社旅行業約款（募集型企画旅行の部第29条別表左欄）に掲げる重要な変更が生じた場合は同条に定めるところによる変更償金をお支払いいたします。

●基準日

この旅行条件は令和8年6月15日を基準としています。また、旅行代金は令和8年6月15日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しております。

お問い合わせ・お申し込み先

名鉄観光サービス株式会社熊本支店

観光庁長官登録旅行業第55号

（一社）日本旅行業協会正会員・旅行業公正取引協議会会員

〒860-0803 熊本市中央区新市街11-18 熊本第一生命ビルディング7階

TEL：096-354-4351 FAX：096-354-4359

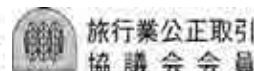
営業時間 09:30～12:00、13:00～17:00（土・日・祝祭日休業）

総合旅行業務取扱管理者：小西 賢一

担当：小西 / 土井

E-Mail：kenichi.konishi@mwt.co.jp

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明の点があれば、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にお尋ねください。



承認コード

九宮本 202606-340

ご旅行条件書（国内・募集型企画旅行）

この書面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面および同法第12条の5による契約書面の一部となります。

1.募集型企画旅行契約

- (1) この旅行は、名鉄観光サービス株式会社（愛知県名古屋市中村区名駅南2丁目14番19号、観光庁長官登録旅行業第55号。以下「当社」といいます。）が旅行企画・実施するものであり、旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」といいます。）を締結することになります。
- (2) 「国内旅行」とは、本邦内みの旅行をいいます。
- (3) 旅行契約の内容・条件はこの条件書によるほかパンフレット等、出発前にお渡しする確定書面（最終日程表）及び当社旅行業約款 募集型企画旅行契約の部にあります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求ください。
- (4) 当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関の提供する運送・宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます。）の提供を受けることができるように手配し、旅程を管理するものを引き受けます。当社は自ら旅行サービスを提供するものではありません。

2.旅行のお申込み及び契約の成立時期

- (1) 旅行のお申込みは、当社又は旅行業法に規定された受託旅行業者の営業所（以下併せて「当社」といいます。）にて、所定の申込書に所定事項をご記入のうえ、(5)の申込金を添えてお申込みください。
- (2) 当社は、電話、郵便、ファクシミリ、インターネット等の通信手段により旅行契約の予約を受け付けることがあります。この場合、予約の時点では契約は成立していません。当社が予約の承諾をする旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に(1)の申込み手続きをお願いします。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。
- (3) お客様との旅行契約は、当社が予約の承諾をし、申込金を受領した時に成立するものとします。なお、電話、郵便、ファクシミリ、インターネット等の通信手段でお申込みの場合であっても、通信契約によって契約を成立させるときは第25項(2)の(イ)の定めによります。
- (4) お客様が(2)の期間内に申込金を提出しない場合は、当社は、予約がなかったものとして取り扱います。
- (5) お申込みの際、おひとり様につき以下の申込金をお支払いいただきます。申込金は、「お支払対象旅行代金」又は「取消料」、「違約料」の一部又は全部として取り扱います。

区 分	申込金（おひとり）
旅行代金が6万円以上	20,000円以上旅行代金まで
旅行代金が3万円以上6万円未満	10,000円以上旅行代金まで
旅行代金が3万円未満	5,000円以上旅行代金まで

この表における旅行代金は、「お支払対象旅行代金」のことをいいます。特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

- (6) ウェイティングの取扱いについての特約
当社は、お申込みいただいた旅行が、その時点で満席その他の理由で旅行契約を締結できない場合であって、お客様が特に希望する場合は、以下により、お客様と特約を結んで、当社がお客様と旅行契約を締結することができる状態になった時点で旅行契約を成立させる取扱い（以下「ウェイティングの取扱い」といいます。）をすることがあります。
(ア) お客様がウェイティングの取扱いを希望する場合は、当社は、お客様が当社からの回答をお待ちいただける期間（以下「ウェイティング期間」といいます。）を確認のうえ、申込書と申込金相当額をご提出いただけます。この時点では旅行契約は成立してならず、また、当社は、将来に旅行契約が成立することをお約束するものではありません。
(イ) 当社は、前(ア)の申込金相当額を「預り金」として保管し、お客様と旅行契約の締結が可能となった時点でお客様に旅行契約の締結を承諾した旨を通知するとともに預り金を申込金に充当します。
(ウ) 旅行契約は当社が前(イ)により、旅行契約の締結を承諾した旨の通知がお客様に到達した時に成立するものとします。
(エ) 当社は、ウェイティング期間内に旅行契約の締結を承諾できなかった場合は、預り金の全額をお客様に払い戻します。
(オ) 当社は、ウェイティング期間内で当社が旅行契約の締結を承諾する旨を回答する前にお客様からウェイティングの取扱いを解除する旨の申し出があった場合は、預り金の全額をお客様に払い戻します。この場合、お客様からのウェイティングの取扱いを解除する旨の申出が取消料対象期間にあったときでも当社は取消料をいたしません。
(7) 当社は、(6)のお待ちいただける期限までにお客様に連絡がとれなかったときは、予約可能となった場合であっても、当該予約を取り消すことがあります。この場合、預り金は全額払い戻しします。
(8) 当社は、団体・グループを構成する旅行者の代表として契約責任者から旅行申込みがあった場合、契約の締結及び解除に関する一切の代理権を契約責任者が有しているとみなします。契約責任者は、当社が定める日までに、構成者の名簿を当社にご提出いただきます。当社は、契約責任者が構成者に対して現に負い、又は将来負う事が予測される債務又は義務については、何ら責任を負うものではありません。また、当社らは、契約責任者が団体・グループに同行しない場合、旅行開始後においては、あらかじめ契約責任者が選任した構成者を契約責任者とみなします。

3.お申込み条件

- (1) お申込み時点で未成年の方は、原則として親権者の方の同意書をご提出いただきます。
- (2) 旅行開始時点で15歳未満の方は、親権者の方のご同行を条件とさせていただきます場合があります。
- (3) 特定旅客層を対象とした旅行、あるいは特定の旅行目的を有する旅行については、年齢、資格、技能その他が、当社の指定する条件に合致しない場合はお申込みをお断りする場合があります。
- (4) 健康を害している方、車椅子などの器具をご利用になっている方や、妊娠中に障がいのある方、食物アレルギー・動物アレルギーのある方、妊娠中の方、妊娠の可能性のある方、身体障害者補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）をお連れの方その他特別の配慮を必要とする方は、お申込みの際に、参加にあたり特別な配慮が必要となる旨をお申し出ください（旅行契約成立後にこれら状態になった場合も直ちにお申し出ください。）。あらかじめ当社からご案内申し上げますので旅行中に必要となる措置の内容を具体的に申し出てください。
- (5) 前号のお申し出を受けた場合、当社は、可能かつ合理的な範囲内でこれに応じます。これに際して、お客様の状況及び必要とされる措置についてお伺いし、又は書面ですれらを申し出ていただくことがあります。
- (6) 当社は、旅行の安全かつ円滑な実施のために介助者又は同伴者の同行、医師の診断書の提出、コースの一部について内容を変更すること等を条件とすることがあります。また、お客様からお申し出いただいた措置を手配することができない場合は旅行契約のお申込みをお断りし、又は旅行契約を解除させていただきますことがあります。なお、お客様からのお申し出に基づき、当社がお客様のために講じた特別な措置に要する費用は原則としてお客様の負担とします。
- (7) お客様が旅行中に疾病、傷害その他の事由により医師の診断又は加療が必要であると当社が判断した場合は、必要な処置をとることがあります。これに係る一切の費用はお客様の負担となります。
- (8) お客様のご都合による別行動は、原則としてできません。ただし、コースにより、別途条件によりお受けすることがあります。
- (9) お客様のご都合により旅行の行程から離脱される場合は、その旨、復帰の有無、復帰される場合は復帰の予定日時等の連絡が必要とします。
- (10) お客様が他の旅行者に迷惑を及ぼし、又は団体行動の円滑な実施を妨げるなど当社が判断する場合には、お申込みをお断りすることがあります。
- (11) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明した場合は、お申込みをお断りする場合があります。
- (12) お客様が当社らに対して暴力的又は不当な要求行為や取引に関して脅迫的な言動若しくは暴力を用いる行為などを行った場合は、お申込みをお断りすることがあります。
- (13) お客様が風説を流布したり、偽計や威力を用いて当社らの信用を棄損したり業務を妨害するなどの行為を行った場合は、お申込みをお断りすることがあります。
- (14) その他当社の業務上の都合があるときには、お申込みをお断りすることがあります。

4.契約書面及び確定書面（最終日程表）の交付

- (1) 当社は、旅行契約が成立した場合は速やかに旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行条件及び当社の責任に関する事項を記載した書面（以下「契約書面」といいます。）をお客様にお渡しします。なお、この条件書及びパンフレット等、お支払対象旅行代金の領収証、確定書面（最終日程表）は契約書面の一部となります。
- (2) 確定した旅行日程、航空機の便名、列車名及び宿泊ホテル名、集合場所及び時刻等が記載された確定書面（最終日程表）を速くとも旅行開始日の前日までににお渡しします。ただし、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合には、旅行開始日までにお渡しします。また、お渡し期日前であってもお問い合わせいただければ、手配内容についてご説明いたします。
- (3) 当社が手配し、旅程を管理する義務を負う旅行サービスの範囲は、確定書面（最終日程表）に記載するところに特定されます。

5.お支払対象旅行代金

- (1) 「お支払対象旅行代金」（以下単に「旅行代金」といいます。）とは、「パンフレット等に記載の旅行代金」と(ア)「追加代金」の合計から(イ)「割引代金」を差し引いた額をいいます。「旅行代金」は「申込金」、「取消料」、「違約料」、「変更補償金」の額を算出する際の基準となります。
- (2) 「追加代金」、「割引代金」とは、当社がパンフレット等に表示した以下のものをいいます。
(ア)「追加代金」
 - a.お客様の希望により、また当社が他のお客様との相部屋をお受けしないことを明示した場合に1人部屋を使用される場合の追加代金
 - b.ホテル又はお部屋の等級アップ等の「アップグレード」追加代金
 - c.「グリーン車追加代金」等と称する列車、航空機等の使用座席の等級変更による追加代金

- d.「食事なしプラン」、「観光なしプラン」等を基本とする場合の「食事つきプラン」、「観光つきプラン」等への変更のための追加代金
 - e.「延泊プラン」等と称する延泊のための追加代金
 - f.その他「〇〇プラン」、「〇〇追加代金」とパンフレット等に記載した追加代金
- (イ)「割引代金」
 - a.「トリプル割引代金」等とし、1部屋に3人以上のお客様が宿泊することを条件とした割引代金
 - b.「子供割引代金」等年齢その他の条件による割引代金
 - c.その他「〇〇割引代金」とパンフレット等に記載した割引代金

6.旅行代金のお支払

旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前に全額お支払いいただきます。旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日以降にお申込みの場合は、旅行開始日までの当社が指定する期日までにお支払いいただきます。ただし、特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

7.「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれるもの

- (1) 旅行日程に明示された以下のものが含まれます。
(ただし、旅行日程に「お客様負担」と記載したものを除きます。)
(ア) 航空運賃及び船舶・鉄道運賃等（コースにより等級が異なります。）
(イ) パス代金・ガイド代金・入場料等の観光代金
(ウ) 宿泊代金及び税・サービス料金
(エ) 食事代金及び税・サービス料金
(オ) 団体行動中の心付け
(カ) 添乗員が同行するコースの添乗員同行代金
(キ) その他パンフレット等に含まれる旨明示したもの
- (2) (1)の諸費用は、お客様のご都合により一部利用されなくても原則として戻戻しはいたしません。

8.「パンフレット等に記載の旅行代金」に含まれないもの

- 第7項の他は含まれません。その一部を例示します。
(ア) 自宅から集合・解散場所までの交通費、宿泊費等
(イ) 超過手荷物料金（規定の重量・容量・個数を超える分について）
(ウ) クリーニング代金、電報電話料金、ホテルのボーイ・メイド等へのチップ、その他追加飲食等個人的性質の諸費用、及びこれらに伴う税・サービス料
(エ) 傷害・疾病に関する医療費等
(オ) 「オプションツアー」等と称し、現地に希望者のみを募って実施する小旅行等の代金
(カ) 「〇〇プラン」、「〇〇追加代金」とパンフレット等に記載した追加代金
(キ) 空港旅客施設使用料（パンフレットに明示した場合を除きます）

9.旅行契約内容の変更

当社は、旅行契約の成立後であっても、天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運送サービスの提供その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施を図るためやむを得ないときは、お客様にあらかじめ速やかに当該事由が当社の関与し得ないものである理由及び当該事由との因果関係をご説明して、旅行日程、旅行サービスの内容その他の旅行契約の内容を変更することがあります。ただし、緊急の場合においてやむを得ないときは、変更後にご説明します。

10.旅行代金の額の変更

- 当社は、旅行契約締結後には、次の場合を除き旅行代金の変更は一切しません。
(ア) 利用する運送機関の運賃・料金が著しい経済情勢の変化等により通常想定される程度を大幅に超えて改訂されたときは、その改訂差額だけ旅行代金を変更します。ただし、旅行代金を増額変更するときは、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって15日目に当たる日より前にお客様に通知します。
(イ) 当社は、(ア)の定める適用運賃・料金的大幅な減額がなされるときは、(ア)の定めるところにより、その減少額だけ旅行代金を減額します。
(ウ) 旅行内容が変更され、その旅行実施に要する費用が減少したときは、その変更差額だけ旅行代金を減額します。
(エ) 第9項により旅行内容が変更され、旅行実施に要する費用が増加又は減少したときは、サービスの提供が行われているにもかかわらず運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の諸設備が不足したこと（いわゆるオーバーブッキング等）による変更の場合を除き、当社はその変更差額だけ旅行代金を変更します。
(オ) 当社は、運送・宿泊機関等の利用人数により旅行代金が増える旨を契約書面に記載した場合、旅行契約の成立後に当社の責に帰すべき事由によらず当該利用人員が変更になったときは、パンフレット等に記載したところにより旅行代金を変更します。

11.お客様の交代

- (1) お客様は、当社の承諾を得た場合に限り旅行契約上の地位を当該お客様が指定した別の方に譲り渡すことができます。この場合、当社所定の用紙に必要事項をご記入のうえ手数料(おひとり様につき10,000円・税別)と共に当社にご提出していただきます。
- (2) 旅行契約上の地位の譲渡は当社が承諾し、(1)の手数料を当社が受領したときに限り効力を生じ、以降旅行契約上の地位を譲り受けた方が、この旅行契約に関する一切の権利及び義務を継承することになります。

12.お客様の解除権(旅行開始前)

- (1) お客様は第2項の旅行契約成立後いつでも、次による取消料をお支払いいただくことにより旅行契約を解除することができます。ただし、契約解除のお申出は、当社らの営業日・営業時間内にお受けしますので、旅行お申込み時に営業時間等をお客様ご自身でもご確認ください。

解 除 期 日	取 消 料 (おひとり)
イ.旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目(日帰り旅行にあっては10日目)に当たる日以降8日目に当たる日まで	旅行代金の20%
ロ.旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目に当たる日以降前4日目に当たる日まで	旅行代金の30%
ハ.旅行開始日の前日	旅行代金の40%
ニ.旅行開始日当日	旅行代金の50%
ホ.無連絡不参加及び旅行開始後	旅行代金の100%

特定期間、特定コースにつきましては、別途パンフレット等に定めるところによります。

- (2) 次に該当する場合は、お客様は取消料を支払うことなく旅行契約を解除できます。
- (ア) 契約内容が変更されたとき。ただし、その変更が第23項の表左欄に掲げるもののその他の重要なものであるときに限ります。
- (イ) 第10項(ア)の規定に基づいて旅行代金が増額されたとき。
- (ウ) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の事由が生じた場合において、旅行の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となる可能性が極めて大きいとき。
- (エ) 当社がお客様に対し、第4項(2)に定める期日(旅行開始日の前日まで、ただし、旅行開始日の前日からさかのぼって7日目に当たる日以降に旅行の申込みがなされた場合には、旅行開始日まで)までに確定書面(最終日程表)を交付しなかったとき。
- (オ) 当社の責に帰すべき事由により、契約書面に記載した旅行日程に従った旅行の実施が不可能になったとき。
- (3) 当社は、(1)により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)から所定の取消料を差し引いた残額を払い戻します。また、(2)により旅行契約が解除されたときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)の全額を払い戻します。
- (4) 旅行契約成立後、お客様のご都合によりコース又は出発日を変更された場合は、取消し後に再予約を行うこととなり、(1)の取消料の対象となります。

13.お客様の解除権(旅行開始後)

- (1) 旅行開始後において、お客様のご都合により旅行契約を解除又は一時離脱をした場合は、お客様の権利放棄とみなし、一切の払戻しをいたしません。
- (2) お客様の責に帰さない事由により旅行日程表に従った旅行サービスの提供を受けられなくなったときは、お客様は不可能になった旅行サービス提供に係る部分の旅行契約を解除することができます。この場合、当社は旅行代金のうち、不可能になった旅行サービスに係る費用から、当社が当該サービスを提供する運送・宿泊機関等に支払又はこれから支払うべき取消料、違約料その他の名目による費用を差し引いて払い戻します。

14.当社の解除権(旅行開始前)

- (1) お客様が第6項に定める期日までに旅行代金のお支払いがないときは、当社は、お客様が旅行に参加される意思がないものとみなし、当該期日の翌日に旅行契約を解除します。この場合は第12項に定める取消料と同額の違約料をお支払いいただきます。
- (2) 当社は、次に掲げる場合において、お客様に理由をご説明して、旅行開始前に旅行契約を解除することがあります。
- (ア) お客様が、当社があらかじめ明示していた性別、年齢、資格、技能その他の旅行参加条件を満たしていないことが判明したとき。
- (イ) お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により、当該旅行に耐えられないと当社が認めるとき。
- (ウ) お客様が他のお客様に迷惑を及ぼし、又は団体旅行の円滑な実施を妨げる恐れがある当社が認めるとき。

- (エ) お客様が契約内容に関し合理的な範囲を超える負担を求めたとき。
- (オ) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明したとき。
- (カ) お客様の数がパンフレット等に記載した最少催行人員に達しなかったとき。この場合は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって13日目(日帰り旅行については3日目)に当たる日より前に、旅行の中止を通知します。
- (キ) スキーを目的とする旅行における降雪量の不足のように、当社があらかじめ表示した旅行実施条件が成立しないとき、又はそのおそれが極めて大きいとき。
- (ク) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービスの提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合において、契約書面に記載した旅行日程の安全かつ円滑な実施が不可能となり、又は不可能となるおそれが極めて大きいとき。
- (3) 当社は、(1)により旅行契約を解除したときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)から違約料を差し引いて払い戻します。(2)により旅行契約を解除したときは、既に収受している旅行代金(又は申込金)の全額を払い戻します。

15.当社の解除権(旅行開始後)

- (1) 当社は、次に掲げる場合において、旅行開始後であっても旅行契約の一部を解除することがあります。
- (ア) お客様が病氣、必要な介助者の不在その他の事由により旅行の継続に耐えられないとき。
- (イ) お客様が旅行を安全かつ円滑に実施するための添乗員その他の者による当社の指示への違背、これらの者又は同行する他の旅行者に対する暴力又は脅迫などにより団体行動の規律を乱し、当該旅行の安全かつ円滑な実施を妨げるとき。
- (ウ) お客様が暴力団、暴力団員、暴力団関係者、その他反社会的勢力であると判明したとき。
- (エ) 天災地変、戦乱、暴動、運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止、官公署の命令その他の当社の関与し得ない事由が生じた場合であって、旅行の継続が不可能となったとき。
- (2) 解除の効果及び払戻し
- (ア) (1)により旅行契約の解除が行われた場合であっても、お客様が既に提供を受けた旅行サービスに関する旅行契約は有効に履行されたものとします。この場合お客様と当社との契約関係は、将来に向かってのみ消滅します。
- (イ) 当社は旅行代金のうち、お客様がまだその提供を受けていない旅行サービスに係る費用から、当社が当該サービスを提供する運送・宿泊機関等に支払又はこれから支払うべき取消料、違約料その他の名目による費用を差し引いて払い戻します。

16.旅行代金の払戻し

- (1) 当社は、第10項、第12項、第13項(2)、第14項及び第15項の規定により、お客様に対し払い戻すべき金額が生じたときは、旅行開始前の解除による払戻しにあっては解除の翌日から起算して7日以内に、減額又は旅行開始後の解除による払戻しにあっては契約書面に記載した旅行終了日の翌日から起算して30日以内にお客様に対し当該金額を払い戻します。
- (2) (1)の規定は第20項又は第24項で規定するところにより、お客様が当社が損害賠償請求権を行使することを妨げるものではありません。

17.契約解除後の帰路手配

当社は、第15項(1)(ア)又は(エ)の規定によって、旅行開始後に旅行契約を解除したときは、お客様のご依頼に応じてお客様が当該旅行の出発地、解散地等に戻るための必要な旅行サービスの手配を引き受けます。この場合に要する一切の費用は、お客様の負担とします。

18.旅程管理と添乗員等

- (1) 当社は次に掲げる業務を行い、お客様の安全かつ円滑な実施を確保することに努力します。ただし、お客様と当社がこれと異なる特約を結んだ場合には、この限りではありません。
- (ア) お客様が旅行中、旅行サービスを受けることができないおそれがあると認められるときは、旅行契約に従った旅行サービスの提供を確実に受けられるための必要な措置を講ずること。
- (イ) (ア)の措置を講じたにもかかわらず、旅行契約の内容を変更せざるを得ないときは、代替サービスの手配を行うこと。この際、旅行日程を変更するときは、変更後の旅行日程が当初の旅行日程の趣旨にかなうものとなるよう努めること、また、旅行サービスの内容を変更するときは、変更後の旅行サービスが当初の旅行サービスと同様のものとなるよう努めることなど、契約内容の変更を最小限にとどめるよう努力すること。
- (2) 当社が、旅行契約により旅程を管理する義務を負う範囲は、パンフレット等に記載している集合同所を出発(集合)してから、当該解散場所に帰着(解散)するまでとなります。ご自宅から集合・解散場所までの間を、航空機又は列車等を利用する場合や宿泊を必要とする場合

は、当社では可能な限りでこの手配に応じますが、この部分は当社と別途旅行契約を締結することとなり、募集型企画旅行契約には含まれません。

- (3) (1)の業務は、添乗員の同行する旅行にあっては添乗員が、添乗員が同行しない場合は現地係員又は現地において当社が手配を代行させるもの(以下「手配代行者」といいます。)が行います。
- (4) 添乗員の同行しない旅行にあっては、現地における当社(現地係員又は手配代行者等を含みます。)の連絡先を確定書面(最終日程表)に明示します。
- (5) 添乗員の同行の有無はパンフレット等に明示します。
- (6) 添乗員の業務は原則として8時から20時までとします。
- (7) 当社は、旅行中のお客様が疾病、傷害等により保護を要する状態にあると認めたときは、必要な措置を講じることがあります。この場合において、これが当社の責に帰すべき事由によるものでないときは、当該措置に要した費用はお客様の負担とし、お客様は当該費用を当社が指定する期日までに当社の指定する方法でお支払いいただきます。

19.当社の指示

お客様は旅行開始後旅行終了までの間、団体として行動していただくときは、自由行動時間中を除き旅行を安全かつ円滑に実施するための当社(添乗員、現地係員又は手配代行者等を含みます。)の指示に従っていただきます。指示に従わず団体行動の規律を乱し、旅行の安全かつ円滑な実施を妨げた場合は、旅行の途中でであってもそのお客様の事後の旅行契約を解除することがあります。

20.当社の責任

- (1) 当社は、旅行契約の履行にあたって、当社又は当社の手配代行者が故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、お客様が被られた損害を賠償します。ただし、損害発生の日から起算して2年以内に当社に対して通知があったときに限ります。また、手荷物について生じたの損害については、損害発生の日から起算して、14日以内に当社に対して通知があったときに限り、お客様おひとりにつき15万円を限度(当社に故意又は重大な過失がある場合を除きます。)として賠償します。
- (2) お客様が、次に例示するような当社又は当社の手配代行者の関与し得ない事由により損害を被られたときは、当社はお客様に対して(1)の責任を負いません。ただし、当社又は手配代行者の故意又は過失が証明されたときは、この限りではありません。
- (ア) 天災地変、戦乱、暴動又はこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止
- (イ) 運送・宿泊機関等のサービスの提供の中止又はこれらのために生じる旅行日程の変更若しくは旅行の中止
- (ウ) 官公署の命令、外国の出入規制、伝染病による隔離又はこれらのために生じる旅行日程の変更若しくは旅行の中止
- (エ) 自由行動中の事故
- (オ) 食中毒
- (カ) 盗難
- (キ) 運送機関の遅延・不通・スケジュール変更・経路変更など又はこれらによって生じる旅行日程の変更・目的の滞り時間の短縮

21.特別補償

- (1) 当社は、当社が実施する募集型企画旅行に参加するお客様が、その募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害を被ったときは、約款の別紙「特別補償規程」に従い、お客様又はその法定相続人に死亡補償金、後遺傷害補償金、通院見舞金及び入院見舞金を支払います。補償金等の額は、通院見舞金として通院日数により1万円～5万円、入院見舞金として入院日数により2万円～20万円、死亡補償金として、1,500万円です。また、携帯品に損害を被ったときは、「特別補償規程」により携帯品損害補償金を支払います。携帯品に係る損害補償金は、お客様おひとりにつき15万円を限度とします。ただし、補償対象品の一個又は一対については、10万円を限度とします。ただし、現金、クレジットカード、貴重品、磁気ディスク、その他「特別補償規程」第18条第2項に定める品目については補償しません。
- (2) お客様が募集型企画旅行参加中に被られた損害が、お客様の故意、お客様の故意による法令に違反する行為、無免許若しくは酒酔い運転、疾病等のほか、募集型企画旅行に含まれない場合で、自由行動中のスカイダイビング、ハンググライダー搭乗、超経量動力機(モーターハンググライダー、マイクロライト機、ウルトラライト機等)搭乗、ジャイロプレーン搭乗その他これらに類する危険な運動中の事故によるもの等約款の別紙「特別補償規程」第3条、第4条及び第5条に該当する場合は、当社は(1)の補償金及び見舞金を支払いません。ただし、当該運動があらかじめ募集型企画旅行の日程に含まれているときは、この限りではありません。
- (3) 日程表において、当社の手配による旅行サービスの提供が一切行われない旨が明示された日については、当該日にお客様が被った損害について補償金が支払われない旨を明示した場合に限り、募集型企画旅行参加中とはいたしません。また、お客様が離脱及び復帰の予定日時をあらかじめ当社に届け出ることなく離脱したとき又は復帰の予定なく離脱したときは、離脱のときから復帰までの間又はその離脱したときから後は募集型企画旅行参加中とはいたしません。

- (4) (1)の傷害・損害については、第20項(1)の規定に基づく責任を負うときは、(1)による補償金は当社が負うべき損害賠償金の一部(又は全部)に充当します。
- (5) 当社が(1)による補償金支払義務と第20項により損害賠償義務を重ねて負う場合であっても、一方の義務が履行されたときはその金額の限度において補償金支払義務、損害賠償義務とも履行されたものとしします。

22. オプショナルツアー又は情報提供

- (1) 当社の募集型企画旅行参加中のお客様を対象として、別途の旅行代金を収受して実施する募集型企画旅行(「以下」オプショナルツアーといいます。)のうち、当社が旅行企画・実施するものの第21項の適用については、当社は、主たる旅行契約の内容の一部として取り扱います。当社が旅行企画・実施するオプショナルツアーは、パンフレット等に「旅行企画・実施」当社(又は名鉄観光サービス)と明示します。
- (2) オプショナルツアーの旅行企画・実施者が当社以外の旅行会社である旨をパンフレット等に明示した場合には、当社の募集型企画旅行ではありません。
- (ア) お申込みは原則的として現地となり、お支払も現地となります。
- (イ) 契約はオプショナルツアーを旅行企画・実施する旅行会社等が定めた旅行条件によって行われ、当社の旅行条件は適用されません。
- (ウ) 契約の成立は、オプショナルツアーを旅行企画・実施する旅行会社等が承諾したときに成立します。
- (エ) 契約成立後の解除、取消料については、お申込みの際、オプショナルツアーを旅行企画・実施する旅行会社等にご確認ください。
- (オ) 当社以外がオプショナルツアーを旅行企画・実施する旅行会社等が実施するオプショナルツアーは旅程保証の対象とはなりません。
- (3) 当社は、オプショナルツアー参加中のお客様に発生した第21項で規定する損害については、同項の規定に基づき補償金又は見舞金を支払います。
- (4) 当社は、パンフレット等で「単なる情報提供」として可能なスポーツ等を記載することがあります。この場合、当該可能なスポーツに参加中のお客様に発生した損害に対しては、当社は第21項の特別補償規程は適用しますが、それ以外の責任は負いません。

23. 旅程保証

- (1) 当社は、次表左欄に掲げる契約内容の重要な変更が生じた場合は、お支払対象旅行代金に右欄に記載する率を乗じた額の変更補償金を、旅行終了日の翌日から起算して30日以内に支払います。ただし、当該変更が次の(ア)(イ)(ウ)(エ)に該当する場合は、変更補償金を支払いません。
- (ア) 契約内容の重要な変更が生じた原因が次によるものであることが明白な場合(ただし、サービスの提供が行われているにもかかわらず、運送・宿泊機関等の座席・部屋その他の諸設備の不足が発生したこと(いわゆるオーバーブッキング等)による場合は除きます)。
- a. 旅行日程に支障をきたす悪天候を含む天災地変
- b. 戦乱
- c. 暴動
- d. 官公署の命令
- e. 欠航、不通、休業等の運送・宿泊機関等の旅行サービス提供の中止
- f. 遅延、運送スケジュール変更等の当初の運行計画によらない運送サービスの提供
- g. 旅行参加者の生命又は身体の安全確保のための必要な措置
- (イ) 第20項の規定に基づく当社の責任が明らかであるとき。
- (ウ) 第12項、第13項、第14項及び第15項の規定に基づき旅行契約が解除された場合の当該解除された部分に係る変更であるとき。
- (エ) パンフレット等に記載した旅行サービスの提供を受ける順序が変更になった場合でも、旅行中に当該旅行サービスの提供を受けることができたとき。

当社が変更補償金を支払う変更	変更 = お支払い対象旅行代金 × 補償金の額 1件につき下記の率	
	旅行開始前	旅行開始後
① 契約書面に記載した旅行開始日又は旅行終了日の変更	1.5%	3.0%
② 契約書面に記載した観光施設(レストランを含みます。)その他旅行の目的地の変更	1.0%	2.0%
③ 契約書面に記載した運送機関の等級又は設備のより低い料金のものへの変更(変更後の等級及び設備の料金の合計額が契約書面に記載した等級及び設備のそれを下回った場合に限りです。)	1.0%	2.0%

④ 契約書面に記載した運送機関の種類又は会社名の変更	1.0%	2.0%
⑤ 契約書面に記載した本邦内の旅行開始地たる空港又は旅行終了地たる空港の異なる便への変更	1.0%	2.0%
⑥ 契約書面に記載した本邦内と本邦外との間における直行便の乗継便又は経由便への変更	1.0%	2.0%
⑦ 契約書面に記載した宿泊機関の種類又は名称の変更	1.0%	2.0%
⑧ 契約書面に記載した宿泊機関の客室の種類、設備、景観その他の客室の条件の変更	1.0%	2.0%
⑨ 前各号に掲げる変更のうち契約書面のツアー・タイトル中に記載があった事項の変更	2.5%	5.0%
注1)「旅行開始前」とは、当該変更について旅行開始日の前日までにお客様に通知した場合をいい、「旅行開始後」とは、当該変更について旅行開始当日以降にお客様に通知した場合をいいます。 注2) 確定書面が交付された場合には、「契約書面」とあるのを「確定書面」と読み替えた上で、この表を適用します。この場合において、契約書面の記載内容と確定書面の記載内容との間又は確定書面の記載内容と実際に提供された旅行サービスの内容との間に変更が生じたときは、それぞれの変更につき1件として取り扱います。 注3) 第3号又は第4号に掲げる変更に係る運送機関が宿泊施設の利用を伴うものである場合は、1泊につき1件として取り扱います。 注4) 第4号に掲げる運送機関の会社名の変更については、等級又は設備がより高いものへの変更を伴う場合には適用しません。 注5) 第4号又は第7号若しくは第8号に掲げる変更が1乗車船等又は1泊の中で複数生じた場合であっても、1乗車船等又は1泊につき1件として取り扱います。 注6) 第9号に掲げる変更については、第1号から第8号までの率を適用せず、第9号によります。		

- (2) (1)の規定にかかわらず、当社が支払うべき変更補償金の額は、お客様おひとりに対して1旅行契約につき旅行代金に15%を乗じた額を上限とします。また、お客様おひとりに対して1旅行契約につき支払うべき変更補償金が1,000円未満の場合は、変更補償金を支払いません。
- (3) 当社は、お客様が同意された場合に限り、金銭による変更補償金の支払に替え、同等価値以上の物品又は旅行サービスの提供により補償を行うことがあります。
- (4) 当社が(1)の変更補償金を支払った後に、第20項の規定に基づく当社の責任が発生することが明らかになった場合は、お客様は当該変更に係る変更補償金を当社に返還していただきます。この場合、当社は、当社が支払うべき損害賠償金の額と、お客様が返還すべき変更補償金の額とを相殺した残額を支払います。

24. お客様の責任

- (1) お客様の故意、過失、法令・公序良俗に反する行為、若しくはお客様が当社の約款の規定を守らないことにより当社が損害を受けた場合は、お客様は当社に対し損害を賠償しなければなりません。
- (2) お客様は、当社から提供される情報を活用し、お客様の権利・義務その他募集型企画旅行の内容について理解するように努めなければなりません。
- (3) お客様は、旅行開始後に、契約書面に記載された旅行サービスについて、記載内容と異なるものと認識したときは、旅行地において速やかに当社、当社の手配代行者又は旅行サービス提供者にその旨をお申し出ください。

25. 通信契約

- (1) 当社は、当社らが提携するクレジットカード会社(以下「提携会社」といいます。)のカード会員(以下「会員」といいます。)より、所定の伝票への「会員の署名なくして旅行代金の支払いを受けること」(以下「通信契約」といいます。)を条件に、「電話、郵便、ファクシミリ、インターネットその他の通信手段」による旅行のお申込みを受ける場合があります。その場合、旅行代金の全額を決済するものとします。ただし、当社らが提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がないときや、業務上の理由等でお受けできない場合もあります。(受託旅行会社により当該取扱いができない場合があります。また取扱い可能なクレジットカードの種類も受託旅行会社により異なります。所定の伝票に会員の署名をいただきクレジットカードでお支払いいただく契約は、通信契約に該当せず、通常の旅行契約となります。)
- (2) 通信契約により旅行契約を締結するときの旅行条件は、通常の募集型企画旅行契約の場合と一部異なります。その主要な点をご案内します。

- (ア) 通信契約の申込みの際、会員は申込みしようとする「募集型企画旅行の名称」、「出発日」等に加えて、「カード名」、「会員番号」、「カード有効期限」等を当社らにお申し出いただきます。
- (イ) 通信契約による旅行契約は、電話による申込みの場合は当社らが契約の締結を承諾した時に成立するものとします。郵便、ファクシミリ、インターネットその他の通信手段による申込みの場合は当社らが契約の締結を承諾する旨の通知が会員に到達した時に成立するものとします。
- (ウ) 通信契約での「カード利用日」は、会員及び当社らが旅行契約に基づく旅行代金等の支払又は払戻債務を履行すべき日とし、前者は契約成立日、後者は契約解除のお申出のあった日となります。

26. その他

- (1) お客様が個人的な案内、買物等を添乗員、現地係員等にご依頼された場合のそれに伴う諸費用、お客様の疾病・傷害等の発生に伴う諸費用、お客様の不注意による荷物・貴重品の紛失・忘れ物回収に伴う諸費用及び別行動手配のために要した諸費用が発生した場合は、お客様に負担していただきます。
- (2) お客様の便宜を図るために、土産物店等にご案内することがありますが、お買物に際してはお客様の責任で購入していただきます。
- (3) 当社はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。
- (4) 当社の募集型企画旅行に参加いただくことにより、航空会社のマイル・サービスを受けられる場合がありますが、マイル・サービスに関するお問い合わせ、登録等はお客様ご自身で当該航空会社に行ってください。なお、利用航空会社の変更等により、お客様が当初受ける予定であったマイル・サービスが受けられなくなつたときでも、理由のいがないを問わず、当社は第20項(1)の責任を負いません。
- (5) 旅行中に事故などが生じた場合は、直ちに最終日程表でお知らせする連絡先にご連絡ください。

27. 旅行条件・旅行代金の基準

旅行条件、旅行代金の基準日は、それぞれパンフレット等に明示します。

28. 弁済業務保証金制度及びボンド保証制度

当社は、一般社団法人日本旅行業協会の保証社員になっております。当社と旅行契約を締結したお客様は、その後の経過から当該契約に關し当社に対して債権を取得した場合で当社からその支払いを受けられなかったときは、弁済業務保証金制度により、原則として、一定額に達するまで弁済を受けることができます。

また、当社は、一般社団法人日本旅行業協会のボンド保証会員にもなっております。当社と旅行契約を締結したお客様は、上記のような事態が生じた場合であって、上記の一定の弁済限度を超えたことを理由に弁済を受けられなかった場合、一般社団法人日本旅行業協会のボンド保証制度により、原則として、一定額に達するまで弁済を受けることができます。

29. 個人情報の取扱い

- (1) 当社及びパンフレットの「受託販売(販売店)」欄記載の受託旅行者(以下「販売店」といいます。)(以下、両者を合わせて「当社等」といいます。)、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、当社は、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等(主要な運送・宿泊機関等については当パンフレット記載の日程表及び別途契約書面に記載した日までに送付する確定書面に記載されています。)の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のための手続(以下「手配等」といいます。))に必要な範囲内、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続き上必要な範囲内、並びに旅行先の土産品店でのお客様の買物の便宜のために必要な範囲内で、それら運送・宿泊機関等、保険会社、土産品店に対し、お客様の氏名、住所等の連絡先、パスポート番号及び搭乗される航空便名等を、あらかじめ電子の方法等で送付することによって提供いたします。お申込みいただく際には、これらの個人データの提供についてお客様に同意いただくものとします。
- (2) このほか、当社等では、旅行保険等旅行に必要な当社等と提携する企業の商品やサービスのご案内、当社等の商品やキャンペーンのご案内、旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い、アンケートのお願い、特典サービスの提供、将来、よりよい旅行商品を開発するためのマーケティング分析、統計資料の作成のために、お客様の個人情報を利用していただくことがあります。
- (3) 当社等は、旅行中に傷病があった場合、天候等の影響で旅行日程に大幅な変更があった場合等に備え、お客さまの旅行中の国内連絡先の方の個人情報をお伺いしています。この個人情報、お客様に傷病があった場合やお客さまのご旅行日程に大幅な変更があった場合、その他等で国内連絡先の方へ連絡の必要があると当社等が認めた場合に使用させていただきます。お客様は、国内連絡先の方の個人情報当社等に提供することについて国内連絡先の方の同意を得るものとします。
- (4) 上記のほか、当社の個人情報の取扱いに関する方針については、当社の店頭又はホームページ(<http://www.mwt.co.jp>)でご確認ください。なお、販売店の個人情報の取扱いに関する方針については、お客様ご自身でご確認ください。

第80回全国レクリエーション大会2026くまもと

宿泊申込書（FAX専用）

申込締切日: 2026年9月25日(金)

お申込みに際しては、太枠部分のご記入をお願いいたします。
空き状況によりご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。なお、ご記入いただきました個人情報に関しまして、当大会に係わる目的以外では利用いたしません。個人情報の管理には弊社個人情報保護方針に基づき、適切な体制で臨んでおります。

【代表者・送付先情報】

フリガナ	TEL (※必須)	申込先 名鉄観光サービス株式会社
代表者氏名	携帯番号 (※必須)	TEL: 096-354-4351
送付先住所	FAX (※どちらか必須)	FAX: 096-354-4359
研究フォーラム	E-mail (※どちらか必須)	住所 〒860-0808
柳道所集名	スポーツ交流大会参加種目名	熊本市中央区新市街11-18 熊本第一生命ビル7階

【宿泊者記入欄】

参加者情報					種別		宿泊申込（第2希望までご記入ください）								複数でのご利用の場合		備考欄
番号	氏名	フリガナ	性別	年齢	本人	同伴	11/20(金) 第1希望	11/20(金) 第2希望	11/21(土) 第1希望	11/21(土) 第2希望	11/22(日) 第1希望	11/22(日) 第2希望	11/23(月) 第1希望	11/23(月) 第2希望	同室希望者	備考欄 (禁煙・喫煙等)	
例1	熊本 太郎	クマモト タロウ	男	32	○				イ-S	エ-S						禁煙ルーム希望	
例2	熊本 花子	クマモト ハナコ	女	30		○			イ-S	エ-S							
①																	
②																	
③																	
④																	
⑤																	

※請求書は申込用紙毎に作成致します。個々の送付承っております。予めご了承ください。

※ご記入後、この用紙は控えとして保管をお願いします。お取消し、ご変更が生じた場合は、この用紙にお取消し、ご変更の個所を二重線で消すなどともう一度FAXにて送信してください。

※人数が5人を超える場合、この申込書をコピーしてご利用をお願いします。

※お部屋タイプについて、複数人でのご利用等のご希望がございましたら、別途弊社担当者へお問合わせ下さい宜しくお願い致します。

※お申し込み後、予約確認書をFAXでお送りさせて頂きます。万が一お申込み内容に相違がございましたら、お手数ですが弊社までご連絡お願い致します。

【旅行会社使用欄】

第80回 全国レクリエーション大会2026くまもと

特別行事

No.40

城下町 ウォークラリー大会

日 時

11月22日（日）

受付 8：30～ スタート 9：00～

※雨天決行です。雨具を御用意下さい。

悪天の場合は中止します。（態度決定 当日朝7：00）

受付場所

熊本城公園二の丸広場

熊本市中心区二の丸2-3

定 員

60チーム（1チーム3～5人）

参加費

1人500円

実施方法

①コマ地図を使ってコースを回ります。

②コースの途中にチェックポイントがあります。

チェックポイントには設問や体験コーナーがあります。

注意事項

動きやすい運動靴で参加して下さい。

タオル・水分補給用の飲物等を御準備下さい。

問い合わせ先

一般社団法人 熊本県レクリエーション協会 事務局

電話：096-380-6662 FAX：096-380-6686

E-mail：kumareku@aurora.ocn.ne.jp

熊本はスイカの生産量全国1位です。

特別行事

エキスポ

スポレクEXPO



まだまだ知られていないレクリエーションスポーツが無料で体験できるスポレクEXPOを2日間にわたって開催。子どもと大人が一緒に参加できるだけでなく、観る人も引き込まれる魅力が満載です！

スタンプラリーも同時開催！2日間たっぷり遊んで、スタンプを集めて、スポレクEXPOを思いっきり楽しもう！

開催日時 ▶ 11月22日(日)・23日(月・祝)10:00～15:00

会場 ▶ くまもと街なか広場

予定
種目

フットゴルフ、ストリートサッカー、ルードスポーツ、殺陣、親子自転車教室、ばん食い競争、スラックライン、パルクール、太極柔力球、肥後ちょんかけごま、ラダーゲッター、わなげ、リング・キャッチ、忍者ランド、玉入れ、バグゴ、モルック、キャッチング・ザ・スティック、シャボン玉、郷土ゲーム、ボードゲームほか



スポレクEXPOを盛り上げるのはコチラ！

・ラダーゲッター

ロープで結ばれた2つのボールを投げて、はしご状のターゲットに引っ掛けよう！ 初めての人でも簡単にコツがつかめて、運動神経に関係なく楽しめるニュースポーツです。



・ストリートサッカー

「Let's keep the ball rolling.」ストリートサッカーは、スペースに合わせて人数やルールを変えて楽しむサッカーであり、グラスルーツのスポーツです。



・スラックライン

専用のベルト(ライン)の上で歩いたり、飛び跳ねたりしてバランス感覚を楽しみます。



・パルクール

移動術を使って心身を鍛えるフランス発祥のトレーニング方法です。障害物を走り、跳び、登って移動する令和の新スポーツ。



・ルードスポーツ

光る剣を使って、戦闘を安全にスポーツ化したイタリア発祥の新感覚競技です。映画のようなバトルが現実に体験でき、専用ルールで、年齢性別問わず楽しめる夢のスポーツです。



・殺陣

時代劇でもお馴染みの剣術演技をスポーツ化。スポンジ剣を使い安全に「構え・斬り方・立ち回り」を体験できます。相手との真剣なコミュニケーションを通じて日本の伝統文化を体感できるアクティビティです。



他にもたくさんの種目が開催予定です！

・親子自転車教室

全国で1万人以上が体験！こどもが自転車の乗り方を楽しく学ぶだけでなく、親も教え方をしっかり学べる内容です。



・ぱん食い競争

「おいしいスポーツで世界が広がる」。コースの中央に設置されたぱん食い棒まで走り、口のみを使ってぱんを掴み、ゴールまで走り抜きます。

・at 熊本市民会館(郷土ゲーム、ボードゲームほか)



ウンスンカルタ：室町時代にポルトガルから伝わったトランプが日本で独自に進化したカードゲーム。全国で唯一、熊本県の人吉・球磨地方にのみ継承されており、県の無形民俗文化財にも指定されています。

家族まるごと運動あそび & C5忍者ランド

指導者セミナー



くぐる！跳ぶ！はう！渡る！投げる！などの
トータルな動作があそびながら自然に身に付く「C5忍者ランド」。

本大会では、熊本県民（親子）を対象に家族まるごと参加可能なあそび広場を提供するとともに、
レクリエーション指導者を対象に、

異年齢集団の継続的なイベント企画や指導法の実践学習の機会となる指導者セミナーを同時開催します。
家族まるごとが親しめる手づくりアイデアCゲーム20選の展開の実際を見ながら学ぶことができますので、
どうぞご参加ください！

日 時

11月22日（日）

NO.41 午前の部 9:30 ～ 12:30

NO.42 午後の部 13:30 ～ 16:30

場 所

桜の馬場「城彩苑2階」 多目的交流室

定 員

午前の部・午後の部それぞれ20名（先着）

参 加 費

一人 1,000円

コーディネーター

名古屋柳城大学 名古屋柳城短期大学教授 小野 隆氏

運 営

NPO法人アイデアC体創協会 有本征世氏 他
UEKI・レクリエーション協会

C5忍者ランドの
詳細はこちら



第80回大会記念Tシャツ 販売のご案内

大会実行委員会では、熊本県PRマスコットキャラクターの「くまモン」を背面にデザインした大会記念Tシャツを制作・販売することになりました。売上の一部は大会運営費に活用させていただきます。みなさまの応援をよろしくお願い申し上げます！

80th National Recreation Convention 2026 KUMAMOTO



黒

白

赤

4.4オンスドライTシャツ ポリエステル100% 吸汗・速乾 UPF20（紫外線保護指数）

参考サイズ	SS	S	M	L	LL
身丈 (cm)	62	65	68	71	74
身巾 (cm)	44	47	50	53	56
肩幅 (cm)	42	44	46	48	50
袖丈 (cm)	19	20	21	22	23

販売価格 2,000円（税込）

※第80回全国レクリエーション大会会場にてお渡しとなります

【ご注文用紙】

お名前			ふりがな	
電話番号			メールアドレス	
住所	〒			
受取場所	11/21	() 総合開会式		
	11/22	() 研究フォーラム () スポレク交流大会種目< >		
	11/23	() 研究フォーラム () スポレク交流大会種目< >		

※受取場所：いずれか1つ○をご記入ください。スポレク交流大会会場を希望の場合は、種目名を必ずご記入ください。
※上記以外での受け取りはできません。大会に参加されない方は、同封のレクルー 8月号P35をご参照いただき、お申し込みください。

参考サイズ	SS	S	M	L	LL	合計枚数	金額
白							
黒							
赤							
						購入合計金額	

- ▶ 申込方法 メール、またはFAXにてお申し込みください。(受付：株式会社エムエスケイティ)
受付専用メールアドレス：rec2026@mskt.co.jp FAX：096-223-6430
- ▶ 代金払込先 肥後銀行 渡鹿（トロク）支店 普通 1658074 株式会社エムエスケイティ
振込手数料はお客様ご負担をお願い致します。
振込名義は注文者のお名前をお願い致します。
※振込期限：2026/10/23 ※期限内にお振込み頂けなかった場合はキャンセルとさせていただきます。
- ▶ 商品の引渡 会場にてお渡しとなります。確認のため、本お申込書をお持ちください。
当日お引き取りにならなかった場合は送料着払いにて発送となります。予めご了承くださいませ。
- ▶ 返品・返金 万が一商品に不良がありましたら下記までご連絡ください。
正常な商品とお取替えさせていただきます。お客様の御都合による返品はお受けできません。
- ▶ お問い合わせ先 第80回全国レクリエーション大会2026くまもと実行委員会事務局
E-mail：kumareku@aurora.ocn.ne.jp 電話：096-380-6662

くまもと観光

**せっかく熊本に来たなら
ぜひ足を伸ばして観光も楽しみましょう!**

県北エリア

●万田坑

三池炭鉱の坑口の一つとして明治から昭和初期にかけて上質な石炭を生産し、日本の近代化を支えた施設。2015(平成27)年7月に「明治日本の産業革命遺産」の構成資産の一つとして世界遺産に登録されました。

当時のまま保存されているレンガ造りの重厚な建物や、炭鉱マンたちが地底と地上を行き来した坑口、巨大な機械が残された機械室などが見学できます。

▶所在地：熊本県荒尾市原万田200-2



●八千代座

明治43年建築された現役の芝居小屋で、国の重要文化財にも指定されています。柱の上の小屋組みには洋式工法が採用され、公演のない日は見学も可能。ドイツ製のレールを使った廻り舞台や花道など、江戸時代の歌舞伎小屋の様式を今に伝えています。

斜め向かいには蔵を資料館に再利用した「夢小蔵」もあります。

▶所在地：熊本県山鹿市山鹿1499



県央エリア

●御船町恐竜博物館

九州最大規模の骨格展示数を誇る恐竜博物館です。魅力はなんといっても、世界中から集められた“全身骨格”!“恐竜進化大行進”と呼ばれる恐竜19体の全身骨格は、いまにも動き出しそうな迫力です。

▶所在地：熊本県上益城郡御船町大字御船995-6



●通潤橋

江戸時代末期の1854年(嘉永7年)、水不足に悩む白糸台地に水を送るため、矢部(現在の山都町)の惣庄屋・布田保之助によって造られた日本最大級の石造アーチ水路橋。石造アーチ橋の中で唯一“放水”ができる橋です。いまも現役で白糸台地の棚田を潤しています。2023年、土木構造物としては全国初となる国宝に指定。年間約120回程度行われる豪快な放水を間近でみるができます。

▶所在地：熊本県上益城郡山都町長原



県南エリア

●青井阿蘇神社(国宝)

806年(大同元年)創建の神社。現在の社殿は、江戸時代初期の慶長15～18年(1610～13)にかけ、当時の藩主・相良長毎(頼房)(さがらながつね(よりふさ))により造営されたものです。2008年(平成20年)には本殿・廊・幣殿・拝殿・楼門が国宝に指定され、熊本県内の国・県指定の社寺建築の9割が球磨地方にある中、同神社はその代表的な建造物となっています。2023年には、敷地内に世界的建築家・隈研吾氏設計による「青井の杜(もり) 国宝記念館」もオープンしました。

▶所在地：熊本県人吉市上青井町118



●松浜軒

八代城主三代・松井家直之が生母崇芳院尼(すうほういんに)のために元禄元年(1688)に創建した茶庭。創建当時、庭の向こうに八代海の砂浜と松を見渡すことが出来たことから「浜の茶屋」とも呼ばれています。平成14(2005)年に国名勝に指定されました。

▶所在地：熊本県八代市北の丸町3-15

阿蘇エリア

●阿蘇神社

2000年以上の歴史を持つ古社で、全国に約500社ある「阿蘇神社」の総本社。社殿群は天保6年から嘉永3年にかけて、熊本藩の寄進によって再建されたもので、神殿や楼門などの6棟は国重要文化財に指定されています。なかでも楼門は九州でも最大の規模で、「日本三大楼門」のひとつに数えられています。2016年の熊本地震で甚大な被害を受けましたが、2024年12月、8年がかりで進められてきたすべての復旧工事が完了しています。

▶所在地：熊本県阿蘇市一の宮町宮地3083-1



●新阿蘇大橋/新阿蘇大橋展望所 ヨ・ミュール

国道57号線沿いの南阿蘇村立野と、同村河陽をつなぐ全長525m、最大橋脚高97mの橋。2016年の熊本地震で崩落した阿蘇大橋に代わり、2021年3月、元の場所から600m下流に架橋されました。橋のたもとには展望所もあり、休憩所やトイレ、ジェラートが楽しめる売店も併設。展望スペースからは、長陽大橋や白川第一橋梁(南阿蘇鉄道)などを眼下に望むことができます。

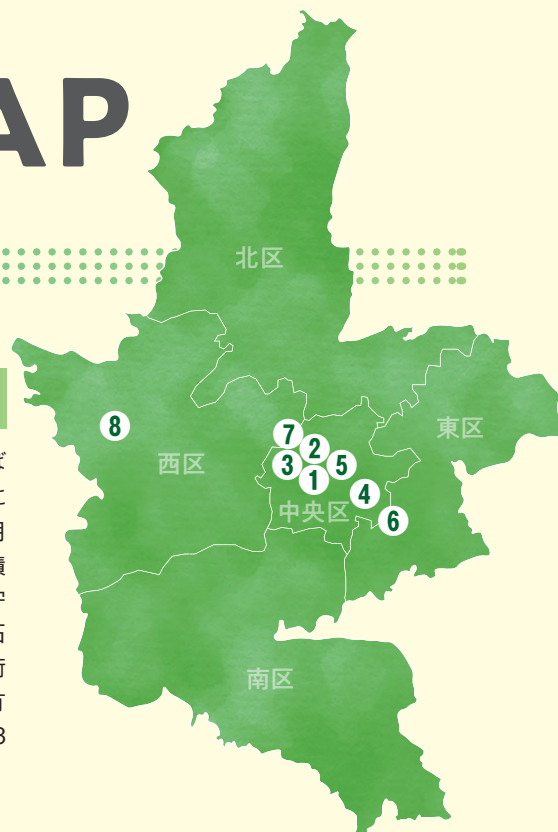
▶所在地：熊本県南阿蘇村河陽4369-16(展望所)



くまもっと!
観光MaaS



熊本市MAP



① 熊本城

日本三名城の一つ。別名銀杏城とも呼ばれ、安土桃山・江戸初期の名将加藤清正によって、1601年(慶長6年)から約7年の歳月をかけ築られました。周囲5.3km、総面積98haに及ぶ広大な城郭で、そのなかに天守3、櫓49、櫓門18、城門29の構えを持ち、石垣や自然の地形を利用した独特の築城技術が生かされています。また桜の名所としても有名で、春には山桜、肥後桜、ソメイヨシノの3種類・約800本の桜が咲き誇ります。

▶所在地：熊本県熊本市中央区本丸1-1

② 加藤神社

熊本城内にある神社で、戦国時代の武将・加藤清正公を主祭神としています。1871年(明治4年)の神仏分離令にともない、現在の熊本城本丸と宇土櫓の間に「錦山神社」として建立され、その後、1874年(明治7年)に熊本市京町に遷宮、1962年(昭和37年)に熊本市本丸に移りました。

▶所在地：熊本県熊本市中央区本丸2-1



③ 桜の馬場 城彩苑

バーチャルで熊本の歴史が体感できる「熊本城ミュージアム 湧々座」や、江戸時代の城下町を再現した館に、熊本のお土産や食を集めた20以上のショップが並ぶ飲食物販施設「桜の小路」などを併設。食べて、観て、体験できる熊本の観光交流施設です。敷地内には「総合観光案内所」もあり、観光ボランティアも常駐しています。

▶所在地：熊本県熊本市中央区二の丸1-1



④ 水前寺成趣園(水前寺公園)

国の名勝・史跡に指定されている回遊式庭園。江戸初期の寛永9年(1632年)、肥後細川家・初代熊本藩主忠利公が御茶屋を建てたのが始まりで、その後、三代目・綱利公の時に庭園が完成。中国の詩人・陶淵明の詩に由来して「成趣園」と名付けられました。

阿蘇の伏流水が静かに湧き出る園内には、能楽殿や大正元年(1912年)に京都御所内から移築された古今伝授の間もあり、池を中心に築山、松などを眺めながら優雅に散策ができます。また、3月下旬～4月上旬頃にかけては、散策路に沿って咲く桜が満開に!多くの花見客で賑わいます。

▶所在地：熊本県熊本市中央区水前寺公園8-1



⑤ 熊本県伝統工芸館

肥後象がんをはじめ木工品、染織物、竹製品、陶磁器、刃物など、県の指定を受けた伝統的工芸品が一堂に展示されています。見学だけでなく即売コーナーもあり、特注にも対応。彦一こま、おばけの金太、木葉猿、きじ馬など、ユニークで愛らしい郷土玩具も揃います。

▶所在地：熊本県熊本市中央区千葉城町3-35



⑥ 熊本市動植物園

熊本市東区健軍にある、熊本市営の動物園と植物園。観覧車などの遊器具がある遊園地ゾーンも併設されています。動物ゾーンには、ゾウ、キリンなど、子どもたちに人気のある動物達や、孫悟空のモデルといわれるキンシコウなどの珍しい動物を見ることができるほか、動物ふれあい広場もあります。また植物ゾーンでは、熱帯植物が鑑賞できる花の休憩所や、植物について質問できる緑の相談所なども設置。園内の花畑には、春には菜の花、秋にはコスモスが咲き、四季折々の花が楽しめます。

▶所在地：熊本県熊本市東区健軍5-14-2



⑦ 熊本博物館

「未来へつなぐ熊本の記憶」をテーマにした総合博物館です。重要文化財をはじめ、歴史や自然の多彩な資料を紹介する常設展示室のほか、企画展を開催する特別展示室、体験の場として実験・工作室を設置。プラネタリウムも併設されています。

▶所在地：熊本県熊本市中央区古京町3-2



⑧ 霊巖洞 五百羅漢

寛永17年(1640年)、細川忠利の招きで肥後に来た宮本武蔵が生涯の集大成ともいえる兵法「五輪書」を記した洞窟。神秘的な霊場として知られる雲巖禅寺の裏山にあります。武蔵はこれを書き終えた一週間後に没したとのエピソードもあり、辺りには凜とした荘厳さが漂っています。洞窟内には岩戸観音が安置されており、壁面に刻まれた東陵の書も必見。さらに雲巖禅寺には、武蔵が佐々木小次郎と決闘した時の木刀も保存されており、全国から多くの武蔵ファンが訪れます。

▶所在地：熊本県熊本市西区松尾町平山589

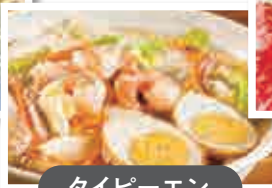


熊本グルメ紹介

▲ 熊本はうまかもんもたくさん! ぜひ食べてっはいよ ♪ ▲



辛子蓮根



タイピーエン



馬刺し



焼酎



熊本ラーメン

※この他にも玉名ラーメン、阿蘇のあか牛丼、天草の海鮮丼、山鹿の菊鹿ワインなど各地の美味しいものがたくさんあります!

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。